職工服の少將

北京駐剳[illegible]の令兄正四位勲三等[illegible]郎氏は[illegible]海軍工廠に造兵部長たりし[illegible]將工學博士[illegible]萬四千噸の筑波艦を十一個月にて建造を竣り、有名なる[illegible]內も氏の手によりて仕上げたる程の腕力と功績に富める人なるが、現役を去りたる後は大阪住友伸銅所長として四年間忠實なる勤務をなし、部下の職工等に慈父の如く仰がれたり。大正六年病氣の爲め辭して東京に移り衛生健康の增進と精神の修養に專心して今日に到りしが、今回は職工係として再び伸銅所に入社し職工の友となりて人事相談を受持つこととなれり。氏は本年五十九歳、霜降の職工服に麻裏草履を穿ちアルミニュムの辨當を携へて毎朝職工と同時に出勤し、工場内の一室に古テーブルを前に粗末なる腰掛に倚り、職工を相手に痛い所、痒い所を掻くやうにして彼等を慰め勞はり、如何なる温たかなる手にて撫するやうにして其日の勤務を終りては職工と共に退出して西野田中江町の一陋屋に合宿して家族と寢食を共にせり。

氏が今回あらゆる世間的の粉飾を脱ぎ棄て、赤裸々の男一匹となり、五十九歳の老軀を下層の生活に投じて餘生を送らんとするに至りたるは、深刻なる宗教的信念の結果にして、氏としては之によりて何等の名聞を求むるにあらず、寧ろ之より外に其驅を用ふべきの所なく、特に已むを得ざるに出でたることなるべきも、亦實に奇特なることと稱せざる可からず。

左程の實力もなく、左程の功績もなく、其程の高き地位をも有せずして、得てすれば他人を眼下に見降して自ら高しとしたがる當世に於て、たとひ宗教的信念の致す所と謂ふもの、小幡氏の事の如きは實に讃美するに足れり。高きに居る者、財力豐かなる者、權勢盛なる者、腕力强き者、才智に富む者、あらゆる優秀の部類に屬する人々が、其身を下し其節を屈し其威を撤し其智を脫して、低き者貧しき者哀れなる者、弱き者、愚かなる者の爲めに盡すを以て人界の美事となし特に東洋の良風となす小幡氏の事の如きは之れを多數の人に望み得べきにあらず、又之を求むべきことにもあらず、されども斯かる心懸けを有する人の一人にでも多からんことは誠に望ましきことなり、自ら斯の如き心懸けを有する能はざる者も、せめては他人の斯かる行爲を稱美し得る程の道德感はありたきものなり。

內地人融和の一條は內地人に於て之を希望せざるものは蓋し一人もあらざるべし、あらゆる事は單に希望するのみにて得らるべきものにあらず希望を遂ぐるには其れ相應の心懸けと努力とを要することは今更申す迄もなきことなり。東洋に於ては自から東洋の良風を宣揚し、人界の美事を多からしむる以て貫しとす可し。(西曉)

西門雜話

○道德敎育といへども其方法宜しきを得ざれば功驗なきのみならず、却てネヂクレ者、陰險にして不淡泊、表裏ある者を造り出すの恐れあり。轉々とした氣象を傷はざるの注意必要なり。此意味は既に述べし所なるが體育にも亦略同一の道理あり。男子十六七歳音聲變り筋肉發達し切りに腕力を試みたくなりて腕押し相撲力持ち等力を用ふることは彼是と選む所なく、動もすれば爭鬪を辭せざるに至る是等は男となりたるの徵候にして女との區別判然となりたるの時期なり。此時迄は當幼即ち子供にして子供時代に於ける體育は自由運動即ち遊戲運動を適當とす。劇烈にはめたる運動、尺度緩急の極まりたる運動は之を極めて少量に爲さしむるを要す。否らざれば反て身體の發達を害するの恐れあり。激烈なる運動も亦少年者には適せず子供の時に餘り働かせると大きくならぬとは農家などにてよく云ふことなり。馬も二歳迄は廣き處に放し飼ひにして、飛んだり跳たり自由に運動するに任ずるを可とす早くより調敎(せめ馬)すれば成長を害すると馬を知る者の熟知する所也巨大なる石材にあらざれば彫刻施し難し有形にもて見まさ[illegible]なる材を造り出し[illegible]工をなすこと可なり。早くより細工のすぐるは不可なり。[illegible]ざる偉大に手加減をなさんことを敎育者父兄に向つて注意を促さゞるを得ず。

○常山紀談の著者湯淺翁の文集か、それの雜記に『徂徠の論には頗のつかぬこと[illegible]。其客問書に[illegible]材は紙物にありと云はれたり。此一句相劍(刀の目利)の道に取つて思ひ半に過ぐ。上手の古劍は十に八九は紙あり。今のなまくら物には紙なし本阿彌の目きゝは價を定むるには尤もたり。今日用に立つる心ならば劍を見るや壁の如く鍛ねたるは笑ふべきことなり折れる紙より外は嫌ふべきことにあらず。去るに依り古人戰國に用ひたる劍皆紙ものなり云々』議論や理窟の上をはなれて唯實務實用を主とする者の考へは大抵こゝに落つる樣なり。

鷄林百話(五十九)

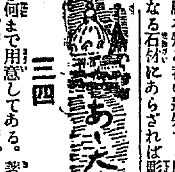
朝鮮通聘の事(八)

劍花坊

それから天保九年に十二代將軍家慶の襲職を賀する爲め、例の如く朝鮮の使者はやつて來ることゝなり、幕府の評議で、對馬まで來賀を受けるのはあまりに略儀だから、大阪城で引見をしやうと彼に申送り、彼も承諾したので、嘉永五年の秋、來聘することに定めてゐたところ、江戸城の西の丸が燒ける、諸國に水害があるなどで、延期になり、その後は嘉永六年に例の米國艦隊浦賀にやつて來る、といふ大騷ぎになり、引き續いて幕末の處士橫議、內憂外患、朝鮮の使者を受けるところの騷ぎで無くなつたので、とう／＼中止になり、やがて德川は亡び、明治維新になつたのだ、德川幕府時代の來聘は、以上十二度で、なか／＼金をつかつたものだ、なほ書たいことも多いが、憚る所があるからこれで擱く、大事なところが書かれないから、つまらない御話に終つて濟まなかつた

三四　あゝ大東京

奥野他見男



何から何まで用意してある。著て見ると身體にシクリと似合ふ。ホンの少し丈け窮屈だけど、借物に贅澤が云へるかい。『全く私の爲めに拵へた樣なものですナ』と、旨いこと云つて遣つた。

『まァ之は何よりでした』『然しホワイトシャツ丈けは』『茶谷君のが合はないか知ら』『合ふかも知れませんが、この襟のひだのあるのか、絹で無いひだのある方か知ら、一寸[illegible]て見ま[illegible]けた。かけ終ると[illegible]相にしてゐるの[illegible]のを幸ひ己れがモ[illegible]こ、看護婦の聲で[illegible]言つてゐらつしや[illegible]みたいな象みたい[illegible]ワイトが合ふもん[illegible]値は買はなくちや[illegible]ホワイトシャツと[illegible]相です』[illegible]云ひ難く相にして[illegible]『解りました』[illegible]も解りましたを[illegible]つた、そして再び[illegible]々と切り上げた。『ホワイトシャツは買ひます』『なんとかお合ひすればいゝんですけど』『いゝね、高がホワイトシャツですから』と、云つたもの、夜會服のホワイトシャツの値段が解らないものだから、聊か不安だ。『有難う御座いました、お陰樣で』と云ふ言葉を殘して、女中に持たせて外へ出ること。

『ねえ先生、何と云ふ綺麗な奧樣でせう、私今までの裡に彼處美しい奧樣を見たことがない。ダイヤモンドの樣ですわ』と、呂昇の壺坂でも聽いた樣な恍惚りした聲で云ふ。『そんなに思ふたかい?』『ね、九條武子よりも美しいわ』と、ねらいことになつた。先づ之で心配は無い。女中を家へ其儘歸し、己れは其儘京橋へとホワイトシャツを買ひに出た。

○

愈々觀祭日がきた。此の日天候晴朗、と思ふたら、雨がザア／＼降つてゐる。雨が降ると泥濘膝を沒すると云ふのが我が光榮ある他見男さんの住む久保町の缺點である。己れは若し自分が新調の夜會服を著用に及んで出掛けるんであつたら、實に此の天候に對して怨恨の至情を天く發して、ジタバタするんだけど、借物だからいくら泥が附いたつて、あとでモミにモミ揃ひに揃つたら少つとも氣附かれまひと云ふ好くない精神になつて、平氣で『出掛ける、出掛ける』と奮發した。妻は『貴方ののなら喧しく云はないが借物だから大切になさいよ』と傘で己れに反對意見だ、この方の精神に宜しい。

空前の大繪卷　内筆　東海道五十三次　漫圖繪卷頒布會　六月卅日締切

東海道五十三次漫畫繪卷頒布會

本頒布會は、發表以來入會者非常に多ければ、本六月三十日を以て締切申候。御望の方は此際至急御入會申込み下され度候。

本會の作品は版畫と違ひ肉筆なれば絶對增版は出來申さず候。隨て本會終了後は數倍の價を投ずるとも容易に得られざるものに候間御同好者は此の機を逸せざるやう願上候。

既に揮毫及び表裝出來し申込み順により配布致居り候が、何れも撥想奇拔、才念の作のみにて日本橋より品川、川崎、神奈川と宿場順に京都三條大橋まで五十五枚の彩色畫を貼連らね、約七丈の大繪卷に仕立てたる所は實に立派なるものに御座候。

前記の如き作品故之まで配布せし會員よりは多大の讃辭を頂戴致し居候。會も紙上の面目に候。廣重の東海道五十三次は版畫なれど初版ものは現今一組何千圓と云ふ高價に候間。それに比ぶれば本會のは肉筆なる故後世或はそれに數倍する價となるべく候。御希望者は左の規定御覽の上至急御入會下され度候。

規定

一、本會の筆者並に、受持宿場左の通り。

長原止水氏(表題)	水島爾保布氏(袋井)
岡本一平氏(日本橋)	森島直造氏(見付)
在田稠氏(品川)	宍戸左行氏(濱松)
下川凹天氏(川崎)	服部亮英氏(舞坂)
岡本一平氏(神奈川)	前川千帆氏(新居)
代田收一氏(程ヶ谷)	細木原青起氏(白須賀)
清水對岳坊氏(戶塚)	池部鈞氏(二川)
在田稠氏(藤澤)	幸內純一氏(吉田)
中西立頃氏(平塚)	水島爾保布氏(御油)
池田永治氏(大磯)	山田實氏(赤坂)
在田稠氏(小田原)	水島爾保布氏(藤川)
近藤浩一路氏(箱根)	細木原青起氏(岡崎)
岡本一平氏(三島)	幸內純一氏(知立)
清水對岳坊氏(沼津)	水島爾保布氏(鳴海)
服部亮英氏(原)	小川治平氏(名古屋)
近藤浩一路氏(吉原)	山田實氏(桑名)
池部鈞氏(蒲原)	森島直造氏(四日市)
近藤浩一路氏(由比)	小川治平氏(石藥師)
幸內純一氏(興津)	服部亮英氏(庄野)
清水對岳坊氏(江尻)	山田實氏(龜山)
岡本一平氏(靜岡)	前川千帆氏(關)
清水對岳坊氏(丸子)	池部鈞氏(坂の下)
森島直造氏(岡部)	前川千帆氏(土山)
小川治平氏(藤枝)	宍戸左行氏(水口)
池部鈞氏(島田)	服部亮英氏(石部)
小川治平氏(金谷)	池田永治氏(草津)
細木原青起氏(日坂)	山田實氏(大津)
細木原青起氏(掛川)	近藤浩一路氏(京都)

二、會費金六十五圓(外に送費內地九十五錢、鮮民地一圓二十錢を要す)

三、申込金不要、會費並に送費は揮毫及び表裝出來の節、居宅代金引換郵便にて現品と引換の事、但し東京市內は[illegible]使を以て現品をお屆け致し其節會費を頂戴す。

四、繪卷は竪八寸二分橫一尺一寸二分の鑑賞紙に揮毫せし肉筆五十五枚を上下二卷に表裝し兩卷にて約七丈の大繪卷なり。表紙錦紗、牙軸、上等桐箱入、畫は彩色、淡彩、構圖は風景又は人物、動物等にて各宿場の情趣を現はしたる高雅なるものにして日本橋、品川、川崎と宿場順に表裝す。表題は帝展審査員長原止水先生の肉筆なり。

五、申込期限六月三十日。揮毫表[illegible]申込を受けてより二乃至八十日間とし、配布は申込順により。發送若しくはお屆けする際は一日前に書面を以て御案內す。

六、申込は端書又は手紙に『貴協會開催の東海道五十三次漫畫繪卷頒布會に入會致し候間、揮毫表裝出來の節は代金引換郵便にて送附相成度此段申込み候也』と記し住所姓名を明細に記入して(東京市麴町區元園町中央美術協會)宛に御投函のこと。

頒布繪卷は表裝出來の貨物あり當協會へ御出下さらば御目に掛け候。尚一部分の繪[illegible]見本あれば御希望の方は御申越次第送呈す

東京市麴町區元園町一の一九
中央美術協會
電話九段八四一番　振替東京二九七番

婦人畫報　七月

光彩燦爛たる繪と寫眞
國を離れて觀た日本
妻に對して感ずる私のもの
夏瘦する婦人の注意
山岳の趣味
海水浴場で觀る動物
涼しさうな夏座敷の設備
避暑は山か?海か?
女人禁制
婦人建築士
結婚生活十一年
男の子ばかり生む婦人
良妻(ヴァンダーリップ夫人の日本家庭觀)
海芋の花
美人傳　天野文子
小說　蹂躙された男
毒の華
戀を裏切る女

定價七拾錢　發行所　東京　婦人畫報社

ピアノ、オルガン
吹奏樂隊樂器(組織簡易趣味豐富獨習書附ス)
ヴァイオリン
各種樂器
大阪市新町通二丁目　寺田清本店

英國メンダイン
金屬、陶器、骨、石具、木竹、皮ゴム、硝子、製本、家具什器、玩具骨董品及び貴重物類等の接合又は破損品修理に最も適す
京城黃金町三丁目　山陽池田商會

田口春二郎先生著
朝鮮巡查受驗準備書
四六判三百餘頁　送料共金一圓四十錢
本書は警察官志望者の爲めに採用試驗に應ずるに必要なる準備を說き一般受驗科目に就き一々試驗問題の解說を爲せり
京城本町　巖松堂書店

日本評論社六月新刊書

鐵道監察官　久留義鄕著
埃及獨逸巴爾幹　敗殘の國々を辿りて
價貳圓五拾錢　送料金拾八錢

木村莊八著並畫
日本を見る
價貳圓四拾錢　送料金拾八錢

高瀨毅譯(佛國アンリ・ド・ラ・ヴォル作)
世界一周飛行旅行
價貳圓　送料十五錢

松本悟朗譯　**ラッセル論集**

ロマン・ローラン著　**先驅者**

クーレイ著　**社會と我**

福永挽歌譯(ウオルホーフスキイ作)
世界童話傑作選集　茶碗の一生
價壹圓五拾錢　送料十五錢

溝口白羊著(歡迎愈々熾烈)
第三熱血史談　維新の人々
定價貳圓　送料十八錢

高須梅溪著　**近代文藝評論**

下澤瑞世著　**日本と歐洲　比較文化史**

吉井勇著　**生と靈**

與謝野晶子著　石井柏亭畫　中澤弘光畫
繪の旅
定價二圓八十錢

石井柏亭　**旅の歌**

繪然を透して見る　**朝鮮支那の卷**　**日本內地の卷**
定價金參圓　送料十八錢

東京市本鄕區　**日本評論社**

日英米の協定
英國自由黨の意嚮

【倫敦廿五日發電】英帝國會議は廿七日迄は會議を開かず同日よりはじめて事務を開始すべしと期待さる英國自由黨員等の意見を代表せるマンチエスター、ガーディアン紙は日本との同盟に反對し之に代ふるに米國を締盟國中に含む友宜的協定を締結する事こそ日英米のために得策なれと說き密猶に反對して相互の利益を保護せんとする動機は今日の事態に於ては最早不必要なるのみならず此際其の一端を米國に對して向くる事なくして再び日本と軍事的同盟に入る事の可能なりや蓋し我が英國と米國との間に於ける密接なる諒解及び友誼的協調は英國外交政策上尤も重要なる目的たり且凡てに對する其の礎たらざるべからず斯くの如くして世界の平和は安全たるべし若し然らざれば何物も安全なるを得ず從つて日英同盟が例ひ更新繼續さるゝとも何等得る所なしと言へり

坑主坑夫協議會

【倫敦廿五日發電】英國首相ロイドヂョーヂ氏は坑夫側の要請に依り坑主坑夫協議會を開く事に決定せるが此會合は炭坑爭議の解決を早からしむべしと觀測さる

齊多と日本との通商

【浦鹽電報】齊多では最近『ユーリン』の到着と共に日本人を排斥するの傾きが益々多いとのことである然し附近の金鑛所有者は日本人に之を賣渡し度き希望を持つて居る樣であるが今次浦鹽の政變で多少行惱みの狀況に在ると云ふ有樣である然し是等日本商人を相手とするものは單に自己の利益問題に汲々たるもので日本人を利用して私利を貪らんとするものとも觀察せらるゝと謂ふ

加州と外人々頭稅
日本人協會は私訴す

【桑港二十五日發電】加州在住外人は外務省が外人人頭稅案を拒否すべきや否やに就き甚大の注意を拂ひ居れり桑港駐紮の各國領事は華盛頓の大公使間に國務省へ抗議すべきやう要請せり日本人と佛人は通商條約の條項に依り免稅さるべき者なりと主張し加州日本人協會は數日中に地方裁判所に私訴するに決せり

セミヨノフ浦鹽脫出
密にニコリスクへ向ふ

【浦鹽廿八日發電】日本軍司令官はセミヨノフがメルコウロフ側の希望を容れ一時ポセツトに退去する事が現時沿海州に於ける政情を安定ならしむるに肝要なる旨廿五日午後軍參謀をしてセミヨノフに勸告せしめたり然るにセミヨノフは之を分け依然グロデコウオに赴くべきを主張し同夜窃かに汽船を脫出しメルコウロフ政府及び日本軍司令部に隱して浦鹽を去りニコリスクに向へり右セミヨノフの行動は全然日本軍司令官の豫知せざる所なり

黑龍州內農民の狀
浦潮政變には

【浦鹽電報】ゼーヤ河附近の農民は人手の不少いので耕作地は平年の半分か甚だしきは約[illegible]して居ない有樣である斯の如く耕作の妙きは如何に詳しても官憲に徵發せらるることを恐るるの而して一般農民は政治の形式如何よりも唯信を有する政治を望みつつありと云ふ又浦鹽の政變を惹起すべしとして共鳴しあらずと

齊多昨今の狀況
歸來せる露人

【浦鹽電報】齊多で目下流通じある貨幣は露國銀貨と紙幣も亦よく通用しておる『ケレンスキー』紙幣は一留の相場で官吏は勝手に此の紙幣を持ち出して賣りを貽して居るとの事である尤も役人は役所でこそ食事を脫して居るが其家族には三日に一度砂混りの黑『パン』を與へて居るのみと云ふ有樣である。大臣連は內では美衣を纏ひ飽いて居りながら役所通ひには殊更に襤褸なる服を着用して居ることである。右は最近知多方面から歸來したる露人の言であるが能く知多現時の狀況を窺知し得ることが出來る。

春繭共同販賣
[illegible]繭の狀況

[illegible]圓九十錢交白最高八十九圓五十二錢平均七十四圓六十錢の高値にて取引せり

[illegible]技研究[illegible]

第三學年[illegible] (二)研究[illegible] (三)研[illegible]

支那と日英同盟
國民大民幹部の決議

【上海二十七日發電】日英同盟に關し國民大會幹部は二十七日左の如き決議文を發表せり「若英國にして支那國民の意志を輕んじ支那國體の面目を蹂躙して日英同盟を更新するに於ては支那國民は英貨排斥を斷行すべし」

北京政府と自治論
中央集權を固持せず

【北京廿七日發電】政府は各省自治論益々優勢となれるに鑑み廿六日各省軍民長官に對して省參事會の組織並に地方自治に關する意見を徵すると共に中央政府は必ずしも中央集權制度を固持するものにあらざる旨を聲明せり

支那と郵便局撤廢
各國共承諾せざるべし

【北京二十七日發電】支那政府は支那に郵便局を有する各國に對し郵便局撤廢を要求し來れり是れに對し日本は如何なる態度を取るや未定なれども多分各國の意嚮を見て撤廢時期尙早なりとの理由の下に承諾せざるべしと

廣東軍梧州占領

【廣東廿七日發電】廣東軍司令部發表廣東軍は完全に梧州を占領せり

支佛同盟は眉唾物

支佛同盟說支那側より頻りに報道されつゝあり其の理由とする所は佛國は支那同樣日英同盟に反對なるがため之に對抗して同盟を結ばんとするにありと稱するも一方には英佛同盟說ありコワ英佛當局間にて研究されつゝありて將來實現の可能性を有す佛國が支那と結び果して何等の利益ありや不明にして支佛同盟は一種の專制的宣傳にすぎざるべし(東京電報)

關釜無線電話に就て
横山遞信技師語る

遞信技師横山英太郎氏は下關釜山間無線電話架設に關する實地調査のため二十七日朝來關村瀨電話課長協議する所あり今廿八日も視察をなしたるが氏の語る所は「實は朝鮮からの希望熱烈なるものあるため設計準備をして實地調査に來れるものにして朝鮮との連絡は未だ下關と決定せる譯には非ず距離關係より見れば寧ろ[illegible]が近きも主として通信關係を調査し何れかに決定すべく機械は鳥潟博士發明のものなり」と語れるが通信關係の繁閑よりせば勿論下關側に設置さるべし(門司電話)

朝鮮と米穀法
八會議所委員會に一任

所內に於て二十六日[illegible]於て內[illegible]商業會議所聯合會時其の[illegible]八郎兩會議所より、あり法を朝鮮に適用の不足の件に關する提處甚だ員會に一任すざるの其の議員左の害は[illegible]

朝鮮に適用に要望

にあて益を[illegible]米 延長する 上好 し疑 殼法 共通 の實

米と殆ど斬輕なく漸次高め需用を增しつゝ鮮の米穀が內地食糧にい米價調節に資するるは敢て喋々を要せらず米穀に對する利朝鮮も同一狀態の下で內地農民の受る利民に均霑せしむべく合の適用を朝鮮にんか經濟上朝鮮の益らざるべく朝鮮統治涉すに至るべきは蓋れず政府は速かに米の適用し彼我經濟の上にも一視同仁んことを望む所(門特電)

て經濟の ふも敢て る是が 最近! 產出高は千五百萬石に上り內三百萬石は內地に移出しつゝあり而して今日の

朝鮮產米は品質食味に[illegible]以なり

民國憲法起草

【倫敦廿五日發電】支那政府は民國憲法起草に關し前首相アスキス氏に助力を仰がん事を懇請せり

全國商議總會
朝鮮と米穀法

全國商業會議所聯合會第三回は廿七日午後二時より東京商業會議所に開催農商務省より伊藤商事課長臨席、藤山東京商業會議所長議長席につき議事を進行し議案第十三號米穀法を朝鮮に適用方を政府に要望の件(京城及大邱提出)を附議兩提出者より交互提案理由の說明ありたる後本案は八會議所に京城及大邱を加へ十會議所に實行を託し

一、軍備制限に關する件
一、國際商業會議所加入の件
一、監督撤廢に關する件

を可決午後五時散會(東京電報)

開墾主任會

開墾及耕地整理主任官會は二十八日午前十時より午後四時に亘り農商務省にて開會食糧政策に關する農相の訓示演說あり(東京電報)

明大學長決定
富谷博士

紛擾後の明治大學にては後任學長選定中今回商議員會にて學長には既報の如く富谷鉎太郎博士(大審院長)當選せり(東京電報)

國分次官敍勳

廿七日附左の通り御沙汰ありたり(東京電報)

李王職次官 國分象太郎
敍勳一等授瑞寶章

陸軍武官行賞

廿七日第十三師團長河村正彥中將以下二千百五十名に對し夫れ夫れ敍勳ありたり(東京電報)

陸軍將官進級
近日中に發表

近く陸軍將官の大異動あるべきが山田虎夫、兩角三郎、長坂研介、河田侍彥、齋藤傳次の五少將は中將に又森永、高橋、藤田以下大佐十餘名少將に進級することに決定したり(東京電報)

研究常務員會
綱紀肅正問題

研究會にては廿七日全常務委員會を開き時局問題につき意見を交換し殊に綱紀肅正に關し幸三派が近く最後の決定を爲す模樣あるより對應策を講究し正午散會せり(東京電報)

民心極めて靜穩
齋藤總督談

齋藤總督は既報の如く北鮮方面巡視中なりしが二十七日午後七時二十五分南大門驛着列車にて赤池警務局長守屋秘書官淸藤草間兩御用掛田中通譯官並に途中迄出迎への千葉京畿道警察部長藤原咸南警察部長其他を隨へ歸任せるが總督は京元線車中にて語りて曰く北鮮方面は豫て諸種の報告に依つても承知して居た事であるが民心頗る穩健一部の人々に考へられて居る樣な不穩な所では無い國境は一衣帶水支那領と共に朝鮮て居るが對岸支那領に接し人の民家多く散見し何等國境と云ふ感を惹かぬ然も豆滿江は地圖に依つて想像して居た者とは

非常な相異で

極めて淺少な川であつて優に徒涉して交通する事が出來るのである雄基港は六月一日より開港場となり年額三百數十萬圓の貿易を營む所であり予は明治二十三年頃曾て此地に寄港したこともあり旁觀察を遂げたが三十年前には僅か數戶の朝鮮家屋を見るに過ぎなかつた同地は今や

堂々たる市街を現出

し小學校普通學校等も完全し北鮮の雄たらんとするの有樣である

普通學校の

兒童に就て測するに男生二百數十名に對し女生六十餘名を有し他の地方に於ける男女兒童の割合と比較して女生徒の數多きを示して居るのは同校に或特志の女教員があつて開校前より女生徒の數獲に從事して居た爲めであると聞いた同地には又二百數十名の支那人が居住して居るが其の一有力者の談に雄基では

內鮮人の關係は極めて密接圓滿である

旨を述べて居た總じて

北鮮は人情

純朴に見受けた歸途洗浦に下車同地の牧場を視察したが獨逸人の勤勉なるには全く驚嘆の外なく朝は六時頃から夜は十時に作業を終る事が多いそうである機械力を用ひて土地を開墾し耕作を行つて居るが二三年の後に至れば相當の成績を舉げ得る者と信じられる

早川滿鐵社長
來月二日出發

早川滿鐵社長は來る二日星子夫人同伴滿鐵本社に乘込み滯在一箇月間にし沿線を十分に視察すべしと(東京電報)

科學獎金交附

文部省は十年度科學研究獎勵費として十五萬圓を東京帝國大學教授石原莞太郎博士外百九十七名に對し交附せり(東京電報)

關釜連絡新船

鐵道省より發注に神戶三菱造船所にて建造の注文をなせる關釜連絡(三千噸級)中一隻は去三月丈の一隻は今回龍骨の据附を了したるを以て前者は大正十一年一月後者は十二年十二月何れも竣成すべく各乘客九百五十名を收容し得べし(東京電報)

曇小雨後霽

十八日朝地方的低氣壓は西鮮[illegible]千耗を越えたりしが南部[illegible]二十九日京城は曇小雨[illegible]なるべし

[illegible]入城中の佐藤北大總長及大島農[illegible]勸業模範場長を主賓とし各部[illegible]

佐藤北大總長
廿九日內地へ

目下入城中なる北海道帝國大學總長佐藤昌介氏は廿九日午前十時八分龍山發內地に向ふべしと

簡閱點呼
八月一日より執行

本年度に於ける第二十師團管區內簡閱點呼は八月一日より三十日迄に執行の筈なるが執行日割如左

▲八月一日 京城府一部、昌原、鎭海、江界、慈城、楚山、金泉各部▲二日 京城府一部、昌城、咸安、尙州郡▲三日 京城府一部、昌寧、馬山郡▲四日 京城府一部、南海郡▲五日 京城府一部、江界、統營、唐津郡、醴泉郡▲六日 京城府一部、長興、統營、安東郡▲七日 京城府一部、寶城、固城郡▲八日 京城府一部、酒川、江原[illegible]府一部、永同、大興、延白、酒川郡一部▲十日 海州、沃川、順天、迎日、河東郡▲十一日 載寧、信川一部、開城、錦山、順天、晉州郡▲十二日 安岳、信川一部、波州、長湍、大田、醴水、咸陽各郡▲十三日 始興、金山、梁山、居昌郡▲十四日 楸風、信川一部、松禾、富川、金浦、群山、沃溝、求禮、慶州、東萊、各部▲十五日 仁川府一部、牙山、益山、金堤、釜山府一部▲十六日 仁川府一部、[illegible]山、富川、金州、谷城、釜山府一部、龍山▲十七日 平山、金川、唐津、南原、寶山、釜山府一部▲十八日 釜山府一部、瑞興、驪州、利川、[illegible]一部▲十九日 釜山府一部、瑞山、淳昌、金海郡▲二十日 鎭南浦府一部▲二十一日 龍岡、江西、水原、保寧、長城▲二十二日 平壤府一部、振威、安州、硏川、稷州、密陽郡、扶餘、木浦府、務安一部▲二十四日 平壤府一部、大同、燕岐、務安、靈光、慶山、通川▲二十五日 安州、禮州、公州、靈光、星州、漆谷▲二十六日 價州、沛州、彝山▲二十七日 義州一部、定州部、槐山、[illegible]、大邱府一部▲二十八日 前川、傳川、陰城、非邑、大邱府、達城▲二十九日 新州府、義州一部、忠州、扶安、水川▲三十日 宜川、江東、非邑、金堤、慶州一部

以上十道、十府百二十郡、百二十三場所受閱人員一〇八〇〇

國境方面平穩
大庭司令官談

咸南國境地方守備隊狀況巡視中なりし大庭軍司令官は二十六日夜歸任せるが語りて曰く「國境地方の現狀を實際に視察すると京城に坐して諸說の傳へらるゝを聞くのや想像とは眞に霄壤の差である、山間僻陬の地であるから至つて不便なことは言ふ迄もない、隨つて守備隊、憲兵、警察官等が如何に不便と戰ひつゝあるかは想像の外である氣候も今尙寒く去る二十一日の如きは豐山地方一帶に降霜がありて大豆の如き黑焦となり其他の草木も亦一面に宛然十一月初冬の感がした、尙路傍の所處に氷の殘れるを見た、而して目下の現狀は民心頗る平穩で一般に其堵に安じ馬賊が出沒するとか不逞漢が徘徊するとか噂がある、が其實は全くの噂に過ぎない、一時不穩であつたのも世說の多種多樣を傳ひ聞き稍民心に恐慌を與へたることもありと云ふものゝ官憲の行き屆いた保護を理解すると同時に流言蜚語を聞くが如き自ら感動を愧づるの傾向を示して居る。」

金融組合聯合會
諮問事項附議

金融組合聯合會理事長協議會は二十八日より三日間總督府財務局其の他關係局部員列席の上河內山財務局長統裁總督府第二會議室に開催すべく七月一日は朝鮮殖產銀行に於て同行關係事項に就き協議會なるが協議會諮問事項左の如し

一、地方民心及財界の變動が金融組合の業務に及ぼしたる影響
二、地方產業交通經濟發達の狀況及將來の金融組合增設に關する意見
三、聯合會が所屬組合に對する資金貸出に關し採れる方針及聯合會業務の狀況
四、聯合會が業務上道廳殖產銀行及所屬組合との聯絡の狀況
五、所屬金融組合に於ける貸出金業務の狀況
(イ)組合員信用程度表の設備及之が利用の實況
(ロ)擔保不動產及動產の鑑定の實況
六、所屬金融組合に於る媒介貸付金取扱の實況及改善意見
七、所屬金融組合に於ける預金獎勵に關する施設實況

財務局長挨拶
金融組合席上

玆に金融組合聯合會理事長協議會を開催して親しく各位に見へる機會を得たことは本官の欣幸とする所なり

金融組合

聯合會の設立以來約三年の間は恰も世界の變局に遭遇して歐洲大戰の影響に依る經濟界の好景氣時代から昨春以來の反動時代に亙る經濟界未曾有の激變に加ふるに一昨年來朝鮮人の民心大に動搖し金融業者の業務經營には格段の警戒を要する秋に際し金融組合が之れに處するの途を誤らずして異常なる業務の發達を遂げたるは各組合理事者の努力に因ることは勿論なるも聯合會の組合に對する援助指揮其の宜しきを得たることも亦大に與つて力ありしことゝ信ず

聯合會は所屬組合の資金調節と業務指導との重任を負ふて居る資金の調節に付きては所屬組合資金需要の緩急と殖產銀行資金供給力とを勘案し其の運用宜しきを制せざるべからず殊に相互の協議圓滿にして本年度中の資金融通に付いては既に相互の協議圓滿に決定したれば多くを云ふを要せざるも元來金融組合が現今の如く運轉資金の大部分を借入金に俟つは其の本來の目的ならず將來組合は出資金の增加預り金の吸收に力を用ひ組合資力の充實を圖ることは肝要なり聯合會は此の點に注意し各組合をして出資金の增加並に預り金の吸收に努力せしむると共に各組合間の資金の需給關係を圓滿ならしめ資金を最も有效に利用せしむることを要す

組合の指

導に就ては道當局との連絡を密接にし道當局の監督指導方針に則り相協力して其指導の任に當るべきは勿論なるが聯合會の組合に對する指導は親切を旨とし實地指導を主とし前述の通り組合が經濟界の激變に處して克く順調の發達を爲し或は民心動搖の裡に在りて超然として平穩無事其の業務を遂行したるは主として當局者の臨機應變の處置宜しきを得たるに因るなれども金融組合の目的或は其の價値が世間に漸く認識せられしたる結果に因ることも少からざることゝ信ず即ち金融組合は組合員の金融を緩和し

其の經濟

の發達を企圖する團體にして其の活動により中產階級以下の地方民が多大の恩惠を蒙つて居る此の場合は自分達のものとして愛撫して行かなければならぬこと云ふ觀念の普及せる事も今日好結果を致せる一原因と認められる組合制度の目的は組合の數或は預金員の數を增加するのみにては達し難く是非共組合員は勿論世間一般より充分組合の目的理想を理解せられなければならぬ組合存立の理由は今日漸く

世間に認

められるに至りたれば此際組合理事者を指導して組合精神の普及徹底に努力せられん事を望む

聯合會設立當時に於ては財務部長をして聯合會理事長を兼務せしむるを必要としたが今や聯合會の基礎も確立し組合數も增加し組合業務未曾有の發達を爲し專任理事長を置くの必要を認められ曩に專任理事長任命を見るに至りたるものである各位よく此の念を體し最初の專任聯合會理事長として後任者の

模範たる

の決心を以て其職務に盡瘁せられん事を切望いたします

電車電燈問題
木本專務語る

京龍電車賃の均一問題及び電燈料金の値下問題に關し木本京電專務を訪問す其談に曰く

記者『京龍電車賃の均一要求は遂に一般の輿論を喚起し今や燎原の火の如き勢ひを呈せり貴社は之に應ずるの意ありや否や』

專務『たとひ輿論を喚起するとも一應打算の結果を見されば俄に要求に容る能はざる事情にあり』

記者『遞信省の談によれば貴社創立の當初に於て收支相償ふの時來らば之が實現を爲す豫定なりしと云ふ現存の諸會社中にも無配當をなすの餘儀なき狀態に逢着せるもの亦少からず然るに貴社に於て獨り一割の配當を實行し得たりとせば其間の消息以て伺ふべく即ち定まりなりしと云ふに非ずや、貴社今春の決算報告を見るに優に一割の配當をなせるが如し昨春財界の變動以來預金相場はすして解散の運命に瀕せる會社多く[illegible]に入れるも明白に物語れるものと云ふべし』

專務『世に均一論旺盛なるが如きも所は斯業者の理想を非ずよしんば之を實施するとしても採算引合ひきに至らんか再び時期を招來すべし』

記者『敢てなし難きを成せと云ふにあらず其實施期に入れりと認むるが故に市民は之を要求するに過ぎず判然たる貴社の態度を問ひたし』

專務『目下調查中なるが故に未だ言明するは不可能なり』

記者『火力の原料たる石炭は之を昨年の暴騰時に比較せば既に五割餘の下落を來せり、況んや曾て韓國皇帝の大株主たりし餘得として貴社使用の電機材料は殆ど免稅を以て殆ど移入されつゝあり、今に於て均一實施をなさず果して何の日にか之を行はんとするか』

專務『然れども電車の改造に既にして幾多の費用を投ぜり、而して鮮人の勞銀低廉なりと云ふも其能率に於て內地人の比にあらず從つて多數を使用するの已むなき狀態にあり結局內地人を使用すると同等の費用を投ぜざるべからず』

記者『電車の改造を云爲せらるゝも吾人の所見を以てせば幷は一部分の改善に過ぎず、雨天の際より雨漏の厄に遭ひて安んじて車席に座す能はざるもの尠からず殊に晴天の日に至つては車中を舞ひ蠅群數條の柱をなして群がり飛ぶの狀態は實に公衆衞生を重んぜざるの甚だしきものにして就中郊外線の如き全く言語に絕するものあり又電車運轉の不規則なる試みに蓬龍山の例に見られよ練兵場前停留所より彌生町停留場附近迄步むも其間一臺の電車すら通行せざる事あるは現に記者の幾度か目擊する所なり、若し吾人をして更に云はしむるならば車掌運轉手の不親切なる、電車の疾走中車掌の音樂器を弄べる悉く其非を列擧するに遑あらず改善云々は寧ろ片腹痛しとする所あり』

專務『電車運轉の不規則なるは單線の爲なし若之ありとせば單線の爲めに已むを得ざる結果と云ふべし、兎に角現在に於て均一制を實現するも市民の要求は京龍間のみにして斯くなれば更に他の郊外線をも均一たらしめざるべからず此點々盲斷を許さざる所以であつて何せよ目下研究中なれば暫らく默許せられたし』

記者『研究中と云ふは均一制を研究中なりや或は然らざらしむる爲の研究中や』

專務『言明する事不可能なり』

記者『貴社にありては單に電車賃の不均一なるのみならず電燈料金に於ても全國比類なき高價の制度を設け居れり幷は本紙の既に發表せる所であつて大體四割乃至五割の高率たるは各電燈會社の報告書によつて明かなり』

專務『水力と火力とを同一視せらるゝは迷惑なり、而して一方電車の方面に於ては既に前述の輿論あり今又電燈方面に於ても値下を要求せらる斯くに於ては本社は一方に步が產せざるべからず此の上電燈料金の値下問題は新聞紙に掲載されざらん事を切望す』

記者『市民にして若し此聲なくんば其市民は既に眠れるなり、主張あり要求ありて始めて其發達を見る市民にありて始めて其發達たるものあるを知るべきにあらずや、遞信當路者の談によれば今回の電車賃均一問題は貴社に於て主動的に實施すべく發表せらるべき段取となりし所却つて市民側より叫ばれたるの觀あるを遺憾とし此際ツムヂ曲りに一應蹴ねつけ後時を見て會社側より能動的に聲明せらるべきやの如き言を聞けるもそは餘りに幼稚なる考へなるべし兎に角一割の配當をせらるゝ以上殊に幾多の有利なる條件を具有せる貴社の現在に於て先づ均一制の實施は尙早の事にして此際速かに實現せられ度きものなり、電車の乘客は增加することも決して減少するが如き事今後萬なきを信じて疑はず』

醫專授業開始
志賀校長訓示

京城醫專の紛擾事件は昨紙所報の如く圓滿解決を告げ學校より停學者百八十五名に對しては其處分を解き退學者九名に對しては假復校を許すに付廿八日午前八時登校すべき旨夫々本人及保證人に宛通知を發したるが二十八日登校せし者は停學を解かれたる者百八名假復校を許されたる者二名合計百十一名外に父兄側代表者四名と今一名の父兄となるが午前九時一同を教室に集め志賀校長より今後の心得方に就き約一時間に亘り懇々と訓戒を與へたり一同は大に

滿足の意

を表して一先解散し同十時より授業を開始することゝなれり殘る八十餘名中には地方へ出掛けて不在中の者もありて未だ通知を受取らざる爲當日登校し得ざる事情あれば何れ一兩日中には全部登校すべしと

指定の時刻

大塚局長出發

來月下旬横濱解纜の便船にて渡歐の筈なる總督府內務局長大塚常三郎氏は二十八日午前十時大門驛發列車にて家族同伴東京へ向け出發せるが驛頭には總督府各局部課長其他官吏民間有志多數の見送りありたり

警察貯金規程
京畿道訓令

六月二十一日附京畿道訓令第二十一號を以て警察職員貯金規程を左の通り定めたり

第一條 警察職員は本規程に依り貯金を爲すべし但警察所の巡查を除く
第二條 貯金の定額は左の如し
高等官每月五圓判任官同二圓巡查及雇員同一圓
第三條 貯金は可成金融組合に預入し若同組合の設けなき地に在りては郵便局又は確實なる銀行に預入すべし
第四條 貯金通帳は警察部に在りては警務課、警察署に在りては署長に於て保管すべし
第五條 貯金は每月俸給支給の當日預金通帳保管者に於て各職員の俸給より定額を控除し直に預入の手續を爲すべし
第六條 保管者は本人の請求あるときは通帳を閱覽せしむべし
第七條 管轄更迭の場合は通帳の引繼を爲すべし
第八條 左の場合に於ては保管者の許可を得て貯金の拂戾を受くることを得 但拂戾額は貯金總額の三分の二を超過することを得ず
一、自己又は父母其他同居家族の疾病により醫藥の料を補ふ必要あるとき
二、父母妻子其他同居家族の死亡したるとき
三、同居家族の結婚若は災害に因り多大の失費を生じたるとき
第九條 保管者は前條に依り拂戾の申出を受けたるときは事實を調查し速に許否すべし
第十條 保管者は每年二月及八月に於て別紙樣式に依り貯金の收支明細表を調製し翌月十日迄に警察部長に進達すべし、前項の明細表は貯金者に告知すべし

附 則

本規程は大正十年六月二十一日より施行す
本規程施行の際現在、貯金は本規程に依り預入したるものと看做す(別紙樣式略)

人事消息

▲高橋直治氏 都染洞一一五
▲齋藤菊治氏 朝鮮旅館
▲奧田勇氏 南山町二ノ三[illegible]方
▲村松保雄氏 原金旅館
▲小林省三氏 原金旅館
▲牧田福吉氏 龍山元町一ノ二[illegible]同方
▲一瀨千里氏 南米倉町二〇五佐藤方
▲山根德氏 南山町京城ホテル
▲佐藤長五郞氏 天眞樓
▲藤井鶴松氏 南山町京城ホテル
▲平田口利彥氏 原金旅館
▲飯田國夫氏 淸光館
▲潮谷秀次郞氏 淸光館
▲鈴木一來氏(東拓京城支店長) て東上中の處二十九日夕歸城
▲堀直諒氏(辯護士) 光州、大邱出張中二十七日歸城
▲朝倉外茂鐵氏 訴訟用件にて廿六日大邱へ出張
▲川島喜彌氏(朝鮮時報社長) 廿七日夕歸城
▲岡田竹五郎氏(工學博士全南鐵社長) 二十八日朝京城へ[illegible]

【馬山】馬山市民こしての一［illegible］或種の日用品［illegible］投書が商業會議所に舞込んだ近頃は頗る

不釣合

である料理屋も［illegible］の値下に對して飲食物の高い事［illegible］不景氣の折柄カケ一杯が十錢こ來ては聊か理窟に合ひ兼ねる［illegible］が相變らずカケ一パイを十錢で

提供し

なければならぬ強硬な市價であるか何うか、

對馬見學記念 懇親會

［illegible］するに問題ないので許されて對馬を見學せる釜山海馬山三地の見學團中馬山は之を永久に紀念ぜん爲め［illegible］機關長渡邊公［illegible］諸氏を招待して午後五時過ぎ［illegible］懇親會を開催した［illegible］一同着席する［illegible］先三來賓で愉快であつたさ

［illegible］絃いて有志の寄附に成る最新［illegible］ピアノ購入到着したるを機會に［illegible］旁廿六日午前八時より［illegible］

北陸の旅（一）

元山支局 一記者

横斷航路

◆商業會議所樓上で盛んな送別宴を受けて元氣よく立神丸に乗込んだのは午後十時、食堂では小宴が開かれて一頻り賑つた、軈て石原府尹、龜谷會頭其他の見送りの人々が去ると急に寂しくなつた様な氣がした、一行十七名、割當られた部屋に引下つて打寛ぐもあり、食堂で談論に花を咲かせてゐるのもある。

◆その夜の航海は極めて靜穩であつた、元師のエヌ君と渡邊のケー君は豪戰に夜を明かしたこいふ、翌朝食事が終ると船長や事務長の好意で甲板では輪投げや茶話などの遊戯が始まつた、渺茫たる大海原の眞只中、舊頭の親爺連が少年時代に若返つて浮れ廻るのも横斷航路で無ければ見られぬ圖だと思つた

◆この日本海横斷航路が總督府の命令航路こして開始されたのは大正七年四月で年三十回こし使用船は七年九月迄平安丸、八年五月迄平壤丸、五月以降は立神丸が就航現在に及んでゐる、横斷航路の將來に就ては暫く措き現在の狀況に就て見るも移出入貨物の權衡の取れないのは事實である

◆朝鮮から移出する貨物に對し敦賀方面からの貨物が其二割にも達せぬは何う云ふ譯であるかこいふに鮮内商人は進んで各方面に販路を求めべく汲々たるに反し内地各原産地商人は依然舊慣を脱する事なく單に阪神商人の掌中に委ね自ら新販路開拓の策を講ぜないので此の兩者の意思相反せる點が確に當航路發展不振の原因となるのであらうと云ふものがある

◆それは別問題として船は五十餘時間の長航海を終へ恙なく敦賀灣に入つた、夜がほの〴〵と明け初めた頃甲板に出てゐた連中の二三が『敦賀の山が見へる』こ騒ぎ出した、この聲に勵まされて船に弱い連中が急に元氣付く船橋に上つて見ると船は敦賀灣内に進んでゐた、緑滴る如き樹木に蔽はれた山裾の漁村から白い煙が高く低く棚曳いてゐるのが如何に懷しく一行の眼に映じたのであらうか

西鮮沿岸の漁業

平南の鮟鱇ご鱈ご鰆の養殖 密漁船の撃退が肝腎だ

朝鮮總督府 郡水産課長談

【平壤】平安南道黄海に於ける水産狀況視察の爲二十四日來壤せる總督府郡水産課長は西鮮地方の水産狀況に關し左の如く語る

十年前の平安南道の漁獲高は一ヶ年僅々十萬圓内外であつたが逐年著しく發達して昨年の如きは七十六萬餘圓に上つてゐる本道は鮟鱇網漁業が最も有望だ總督府では出來得る限り便宜を圖つて獎勵に努める方針であるが道の豫算の如きも僅に七千圓内外で以て補助金を支出し尚且監督傳習等の費用も支出する有様である總督府の來年度の歳入も減收を見るべき狀態なので新事業は一切繰延べこいつて來てゐるそこで萬止むを得ない場合は新事業を中止する譯に行かぬから他の經費を節減して之に充つる外はない本道の

西海岸一帶は 干潟地が多いので之を利用して鯔の養殖場を經營することが必要である現に鎭南浦市外の地點に於て越年試驗をやつてゐる試驗の成績がどうであるか今日の處判らないが確かに有望こ信ずる尚游放養も有望だ總督府でも豫算が許す範圍内に於て之等の事業に對し助力を惜まないこ思ふ殊に鰊漁業の如きは結果が面白くない之れは海が淺い關係であるこいつてゐる

一體日本人は 忍耐力に乏しい僅々一年位試驗したゞけで直に確定的に判るものでない龍岩浦近海は四月中旬の大時化の爲に魚族は多く北に向つた模様である本年は一體に寒潮流が多かつた勢ひで漁期が遅れてゐる龍岩浦近海の初漁は先安を見越して一尾三厘位に放賣されたが生憎時化を喰つた爲めに大打撃である、一體此地方面の漁業は終漁であらう元來西海岸特に龍

支那の密漁船

岩浦近海では毎年支那の密漁船が大擧して荒し廻るので困る多い時は數百隻からやつて來る本年は驅逐艦に依頼して之等密漁船の撃退計畫を樹て二回示威運動を試みた最後は漁期前で第二回目は漁期を過ぎてゐたので直接の効果はなかつたが間接には効があつたこ思ふ彼等は各聯絡を取つてゐるので巡邏船が行く以前に姿を隱してしまふ今後は一層取締を嚴重にする方針であるこ云々

各守備隊慰問

渡邊侍從武官の郡都

【馬山】侍從武官渡邊少將一行は二十七日午後九時着列車にて來馬望月旅館投宿二十八日午前馬山重砲兵大隊を慰問して午後一時發晋州に赴き二十九日同地の守備隊を慰問し同日馬山に引返し一泊三十日山に向け出發

平壤市街整理

豫定線路の擴張ご新設 街衢の面目更に一新せん

【平壤】平壤府では既に七ヶ年繼續事業こして工費約五十萬圓を投じ舊市街の整理及豫定線路の擴張新設計畫を樹て大正十年度から實施する筈であつたが豫算の關係で荏苒今日こなつてゐる本問題は數年前から

平壤の輿論 こして叫ばれてゐるもので府民は尠からぬ不便こ利益を殺がれてゐる新築家屋の如きは道路に繰入れらるべき部分丈け引き下げて建築してゐる有様である然るに彼の假家屋などは前途を慮り何等手入も施さず其儘こなし居るものが多い斯の如きは第一市街美を損することゝしく殊に商家では顧客の吸收上

多大の影響 を受けつゝある實情である假りに大正十一年度から工事に着手するにしても完成までには七ヶ年を要するから今日の狀勢から見れば一日も忽諸に附する事は出來ない之に關し楠野平壤府尹は十六日總督府に出頭し縷々事情を開陳したそうであるが總督府當局も大に諒こし來年度より補助をなすべき模様であるこ愈此の

道路が完成 すれば平壤の市街は面目を一新することになる其豫定線左の如し

一、停車場直線突當りより濱町を經て港町に通ずる貫線道路築造
二、停車場より本町郵便局前に至る步車道の築造及路面横張
三、府廳横（中南一等道路）より大和町を經て江岸に達する線路擴張並に築造
四、靜海門より南門町を經て江岸に延長する道路の築造
五、南門の終點より平元橋に通ずる道路の擴張
六、大同郡廳前の曲り角より曹通門に至る道路の新設以上

月尾島公園計畫（六）

林學博士 田村剛氏談

●テニスコート 旅館こスタンダード石油會社倉庫この間にテニスコート並に鐵棒及小花壇を設け主こして少年以上の者のために運動娯樂の場所こする、海峽逍遥道路は之に連絡し更に野外劇場及上方周廻道路に連絡する

●倶樂部 野外劇場こ廻周道路を隔て、現在の東樹園高地の展望最も宜しく夏期頗る涼しき樹林の傍に倶樂部を設け、新聞雜誌閲覽室玉突食堂圍碁其の他の娯樂室等を設備する、倶樂部は登山道路並に噴泉に小路を以て連絡する

●別莊並に潮湯 公園入口右方東北海に面し丘陵を負ふ位置に潮湯並に別莊地を經營せしめる、なほ貸舟を設け釣魚料理を營業せしめる、同地に釣船其他遊覽船の繋船所を經營せしめるも宜しく貸船の種類はモーターボート、ローボート、和船等數種を備へる、又現在潮見人家附近にも同様の繋船所を設けるのも宜しい、本島は干潮時には干潟が遠く沖に退いて船の上陸に不便か多いから圖の如く三ヶ所に完全なる棧橋を設け干潮時こ雖も船の發着に便ならしめる

●大海水浴場 現在の海軍用地全部を讓り受ける之を全鮮第一の大海水浴場こし其の規模は青島のものを凌駕するに足るものこする此の土地は傾斜頗る緩にして海底岩石なく白砂長く延び且つ潮流緩く又夏期七、八月の候風西南方なるに依り本島の嶺によつて之を防止することが出來るので最も理想的な海水浴場こ言つて宜しい、こゝには終日潮を湛へ得る大浴場を設け、其の大きさは幅約四十間長さ約百間こし、即ち四千坪にして浴に千人内外を同時に入浴せしめ得るものである、なほ他の大部分の砂濱は滿潮時陸上には利用し得る自然浴場こし其の傍には簡單なるホテル、別館、別莊、潮湯、數十箇所の脱衣舍、水被り場、音樂室等を設け何れも林間に點綴せしめる様にする

●陸上運動場 同海水浴場の西高地一帶は現在より更に一丈を堀取り平坦地を擴張して此を競爭場に當る、乘馬練習場こするにも宜しい、從つて附近の家畜園に貸馬所を設けて置くことが便利である

●果樹園・家畜園 野外劇場の西方北に傾斜した丘陵地を選んで廻周道路の下方公園事務所に接して家畜園を設ける此の處には牛、山羊、羊、雞、七面鳥其他實用動物を飼養せしめ遊覽者に新鮮なる乳こ卵を提供せしめる、其の上方現在の果樹園をば現狀のまゝ保存し實る園は樓にして遊覽者のために開放せしめる。

●展望臺 三百四十尺の高地展望最も絶佳なる位置に展望臺を設け望遠鏡を設備する。及天非裏に展望し得る限りの地圖を設備する、地圖は一目にして附近の地理を察知し得る如きものこする、こゝは風當り最も烈しきが故に凡て鐵筋混凝土造こする、

●園亭其他 園内の位置に園亭を配置するそれ等は位置に依り形式構造等を異にし簡單なるは木造、凝つた丈なれば混凝土、玉石、切石、煉瓦等種々變化あらしめる、時には屋蓋を設けた藤棚等こしたる亭に代用するも可である

倶樂部附近の溪谷に湧水の湧出するものがあるから此處には噴泉を設け公衆をして自由に水を使用せしめる、なほその附近に現存する火藥庫の跡は其の儘之を賣店こして利用し果物、飲物、菓子等を販賣せしむるも宜しい此の附近の植込の間に目立たぬ様公衆便所を設ける、尚便所は其他の外周步道路に沿うて樹蔭又は展望宜しき位置にベンチを設ける

最後に本公園地は平坦地に乏しき點を最大の缺點こした祭るに之が療法として小月尾島に至る防波堤以東の入海は最も淺く容易に埋立しうるものであるから此の入海を浚渫せる泥土を此處に埋立て漸次平坦陸地をつくることも出來る、其の上は更に平坦地の公園こして各種の新施設を加へ得るであらうが其等は本公園計畫上に根本的な變化を來すものでは無いから、こゝには其の計畫に就ては省略して置く

釜山府民の叫び

府尹は此聲を如何に聞くか 繁榮會例會の決議

【釜山】釜山府に於ける各階級の人士を網羅し代表的輿論喚起の中軸を握つてゐる釜山繁榮會の六月例會は定日の二十五日午後七時より商業會議所樓内釜山倶樂部に於て開會したが當夜釜山繁榮に資する

各會員の論議 何時になく沸騰し出席會員の比較的少數なりしに似ず曾て見ざる緊張味を帶び悽慘の氣に打たるゝの觀があつた劈頭小林氏により長手通り舊來の夜店復活問題提唱あり中岡氏の熱心なる陳述であつた大池會長之に賛同し近く警察當局に陳情すべく議決次で釜山貫街たる郵便局より驛前に至る模範道路が些々たる雨にも泥濘を沒するの險惡さに陷るは

全鮮屈指の都 こ誇れる釜山都市の面目を汚す事夥しく少くも砂利を敷き下水を浚へて應急の手當を施す可く近く總督府の存協議會に提案すべしこ更に大池會長より徹底に排底を來せる住宅問題に就き過般本田釜山府尹に諮る所ありしも始めの熱心なるに似ず公務多忙なる爲か約束に違ひ今尚有志の會合を見ず甚だ遺憾に堪へずこ述ぶるや端なく輕澤氏が筆頭に立ち寺塚氏其他各員に一致あれしに本田府尹は佐々木慶南知事の水野政務總監の釜山初度巡視に際して其意に反し泛簽なる二財閥の引見に止め且つ政務總監巡視の際各地方に於ては茶話會なる名目の下に官民和合の腹藏なき意見開陳の催しありたるに反し釜山は何等斯る催しすらなく通り一遍の殿さま視察に終りたるを述べ過去の事歴に徴するも佐々木知事本田府尹の不誠實なることは明かなりこ喝破し某會員は之れ釜山府民の聲にして正論なり宜しく新陳代謝を斷行す可しこの彈劾説すら出でしも結局水野總監近く南鮮巡視の内報あり其機を逸せず本田府尹の斡旋取計らひ其の一日を釜山人士の爲に割いて其懇談の時を與ふるや否やの態度其の結果に依り總ての意見を論ずべしこの居中調停論場を壓し會長より指名により府尹に呼ずる

接衡委員五名 を選び本田府尹こ膝詰談判すべく議決し十時過ぎ散會したが兎に角稀らしく殺氣立つた會合であつた

借地料値上延期

七月以降實施の事に…… でも借地人は滿足しない

【安東縣】安東官有財産管理會は土地使用料の値上げを突然斷じ去る四月一日に遡り約十五割方の値上げを發表したるに對し借地人の

驚愕は其極に 達し去る二十三日頃より有志者の會合ありて二十六日午後五時より公會堂に於て借地人大會を開催するに決し檄を八方に飛ばして其賛同を求めたるに期せずして約三百名の賛同を得るに到りたるを以て管理會は大に狼狽し急に委員會を開くこ同時に行政委員會の參集を乞ひ其善後策に就き凝議する處ありしが遂に輿論の緩和策こして四月二十六日附を以て發表したる大正十年度第一期分より實行する事を七月一日以後に繰下げ第二期分より徴集する事に改めたり然れども借地人一般の意嚮は此の

姑息的緩和策 に甘んずべくもあらず、益輿論を喚起して徹底的の解決を希望せんこ力説しつゝあるものゝ如し

鎭昌鐵道工事

七月末入札か

【馬山】鎭昌鐵道の工事著手は早くも本秋九月の候ならんこの風說あるも同工事の入札は七月末實行するに内定せりこ

慈雨到る

平壤ご新義州

農民愁眉を開く

【平壤】約四十日間雨らしい雨を見ない平壤附近では茲十日も降らなければ畑作全部涸渇の虞があるので農夫は何れも雲霓を望んでゐた折柄二十七日午前七時頃から一天俄に搔き曇り八時過ぎ一陣の風颯こ吹くよこ見るまもなく沛然こ雨が來たので何れも愁眉を開いた旱天つゞきの爲め昨今の平壤は午前十時より午後四時迄午後十時より午前五時迄斷水してゐるので市民はうつかり水を使用する譯にもゆかず市中の撒水もほんの一部分しか行はれてゐなかつたが此の慈雨の爲め多少緩和されやう房上の黄塵もすつかり洗び落されて木も草も俄に生氣づいて青葉を涼しさうに搖がしてゐる測候所に就いて聞くに午前八時卅分から午後六時迄の雨量は一坪に三斗三升八合の割になつてゐるさうだ六時雨漸く霽れ東天の虹美しく輝き人にも木にも草にも生氣が横溢した

【新義州】新義州地方には二十七日午前七時頃より約二時間に亘り豪雨あり府廳觀測所の調査に依れば雨量七耗半にして一坪當り三斗二升の割合なりこ

全州體育協會 發會式

盛大に擧行された

【全州】二十六日日曜を卜し全州常小學校に於て全州體育協會發會式擧行さる午前十時開會の辭に次いで河本輕鐵專務會長代理こして協會發會趣旨を述べられ藤谷郡守は會員總代として祝詞、木尾理事の演說ありて一同記念撮影後宴に移り午後一時より庭球紅白試合十數番午後五時大盛會裡に散會せり因に本社はメタル二個を寄贈せり

勤續十年祝賀

仁川公立普通學校々長今井猪之助氏の爲

【仁川】仁川公立普通學校長今井猪之助氏は同校著任以來既に滿十ヶ年に及び鮮人子弟の敎養に盡瘁せる所偉大なるものがあり同校職員其他の保護者學校協議員等多數の發起に依りて廿六日午前九時から盛大なる祝賀會が其の校庭に催された、今井氏は又恰も令室を迎へて廿五年に相當すると云ふので結婚式祠を兼ねて發起の斡旋により記念品を贈呈した

定刻鐘式があり校庭に大天幕を張り場席を開らして式場を設へ全校生徒の整列を先づ職員の兩側に父兄來賓あり國歌を合唱し校長の略歴及び勤續の功績を紹介し續いて記念品の贈呈あり吉松府尹の祝辭あり來賓こして伊藤商業校長其他の祝辭あり一同の記念撮影ありて式を閉ぢた

［illegible］鮮人側數名の祝辭あり［illegible］校生の祝辭及び祝歌朗讀あり［illegible］して式を終つた［illegible］式後は階上で心ある祝宴が催され子弟床しく語り近親睦しく獻酬して午後三時校長の健康を祝して宴を閉ぢた

新義州簡閲點呼

八月二十九日擧行

【新義州】新義州府に於て執行せらるべき簡閲點呼は八月二十九日午前七時より同地小學校に於て執行すべく執行官は大島政次郎中佐なりこ

民團役所の工事

【安東縣】大正十年度の臨時部豫算に計上せられたる安東居留民團役所廳舍及び吏員宿舍の工事請負入札は來る二十九日午前十時より施行の事に決定せり廳舍は六七名の指名社宅は十二三名の指名入札なりこ

小圓の第二浦興行

素晴らしい前景氣

【第二浦】浪界の大立物京山小圓が最終の鮮滿巡業の序を以て七月一日第二浦座で開演する事となつたが浪花節の大持遇する同地の事こて非常な人氣であらう請元たる小上馬商店では開業五週年に相當するので自祝の意味で入場券一枚毎に福袋一個を贈呈するこいふ

銀行會社

取引所信托ご殖産銀行

奉天取引所信託會社が滿鐵によつて救濟さるべき事は既報の通りにして爾來滿鐵は種々調査の結果救濟條件も内示し居れるが元來滿鐵の根本方針は取引所信托のみを救濟せりこて關係の深き殖産銀行が整理救濟されざる以上到底十分の效果を見る能はずこ見て取り目下之が決定するまで交渉は繼續を見合せるかに傳へらる因つて殖産銀行が此際如何なる方針を以て整理救濟の途を講ずるかが問題こされ居れり滿鐵側の主張の一端こして傳ふる處に依れば同行資本金を二十萬圓減資、徹底的に整理を行ふの必要ありこ兎も角に同行前途の注目に値するや論なし（奉天）

四平街銀行開業 近し

整理中にありし四平街銀行は既に各方面この交渉大に進捗した爲整理委員は迅速に株主總會を開催して遲くも七月上旬に營業開始出來る様運びたしこて着々步を進めつゝあれば今回は間違なく實現せらるゝならんこ（四平街）

地方人事

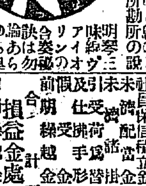
▲中野海軍中將 旅順要港部司令官は來る二十九日當線新義州五龍背に來り一泊翌三十日午前九時半安東著の列車にて來安在郷軍人中海軍の人々を引見して其の狀況を見るべしとの通知ありたり（安東縣）
▲木島騎兵大尉 平北財務部長より馬政局書記兼新義州稅關監吏列車にて出發赴任（新義州）
▲岩井康三郎氏（總督府會計課長）二十六日來壤（平壤）

携帯至便 かい圓 一個金十五錢

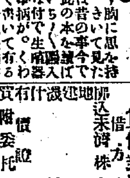
林病の新藥發見
特徴 本劑は林病の治療藥こして［illegible］
加藤醫學博士 本松藥學士 發明 アンチリン
發賣元 東京市本郷區春木町一ノ三 三龍製藥會社 販賣部 電話小石川三九四番

特許 水にし 最耐久 新簡便 大効
東京本郷元町一ノ三 製造販賣元 日本除菌製造所 振替東京三七二六二番 ▲特約店應需

▲獨りで名人になる 尺八の吹方
▽ドンナ素人でも僅七日間で
▽本書は尺八吹奏の正則的方法を平易に説明したもの
尺八音譜集 添附
東京府下中澁谷町 東京尺八研究會出版部



全彩色美人密畫 美術箱入で特價
東京神田 廣業堂



あけて嬉しき!! 絵入 ひみつ文庫

日本綿花株式會社 第五拾七期決算公告
自大正九年十月一日 至大正十年三月卅一日
貸借對照表

借方（資產之部）	金額
未拂込株金	[illegible]
地所	[illegible]
建物	[illegible]
什器機械	[illegible]
有價證券	[illegible]
貨物	[illegible]
附託品	[illegible]
委託品	[illegible]
買入先前渡金	[illegible]
取引先手形	[illegible]
銀行預金	[illegible]
支店出張所	[illegible]
假拂金	[illegible]
工場用品	[illegible]
未經過火災保險料	[illegible]
手許現金	[illegible]
當期損失金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方（負債之部）	金額
株金	[illegible]
準備積立金	[illegible]
別段積立金	[illegible]
配當準備積立金	[illegible]
退職積立金	[illegible]
社員保信積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
未拂諸税	[illegible]
引受荷爲替	[illegible]
支拂手形	[illegible]
假受金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

損益金處分
	金額
前期繰越金	[illegible]
内 當期損失金	[illegible]
配當金（年貳割貳分）	二、二〇〇、〇〇〇・〇〇
舊一株ニ付金五圓五拾錢宛	
新一株ニ付金壹圓參拾七錢五厘宛	
後期繰越金	[illegible]

右之通リニ御座候也
大正拾年六月廿四日
日本綿花株式會社
取締役社長 喜多又藏
副社長 山田穆
取締役 末吉勘四郎
同 志方貞三郎
同 大村破魔三郎
同 中本利三郎
同 楠井吉次郎
同 安井豊太郎
前記ノ各項調査ヲ遂ゲ其ノ正確ナルコトヲ承認候也
監査役 南郷三郎
同 竹尾治右衛門
同 馬場義興
同 中村錠太郎
相談役 志方勢七
追テ監査役南郷三郎、同竹尾治右衛門任期滿了ニ付改選ノ結果何レモ當選重任セリ

本特定 專賣特許森本式複鑿岩機
本機は鑛山岩切所建築事業等に最も必要とす 使用力は一分間に掘進む事八寸以上とす 一ヶ月を要する個所も本機を使用せば［illegible］僅か十名にて充分使用に引氣力を重こす
尚人夫常約の點に於ては百名を要する個所も［illegible］
定價 日本製 金五千圓以上六千圓（兩機共使用上の差なし） 外國製 金壹萬圓
製造所 京都市下京區大宮通四ッ塚下る 森本工業所
詳細は下記へ御一報次第參上す 龍山漢江通十一 町田内

平壤大和町一三番地 藤田時計商會 電話長八三七番 振替京城四〇八〇番
新義州常盤町 藤田時計商會支店

船來人形印ミルク 英國皇室御用品 到る處菓子店食品店にあり

產婆 難産のクセある人 手不足の人 御預り申します 京城竹添町一ノ三六（女子普通學校側） 三池鶴代

印刷業界の巨光 ◇印刷業者は讀め◇ 東洋唯一の機關新聞 印刷材料新報 大正九年二月創立 毎月十日二十五日發行 ◇履歷書至急送れ◇ 貴縣下に通信員募集 大阪市天王寺 印刷材料新報社

カバン
廉價ト優良ヲ武器トシ猛進突撃獨步スル 製造元 向井カバン店 京城本町二丁目 電話二四八四番

ドリンク

本年最新流行のセル地も財界不况のため經濟の時機を逸したる爲め袴に仕立右の如く廉價を以て販賣を斷行せり此際至急御注文あれ
最上等セル御袴 一具 五圓均一
日本物産商會

出版案内
大正十年 朝鮮事情要覽 定價一圓二十八錢
大正十年 朝鮮職員錄
朝鮮司法警察法令集
必携 警察用語
日本六法全書
新羅史
京城本町 ウツボヤ書店 振替二二三

京日案内

金融 月收の方に十ヶ月以内の月賦信用貸付 確實保證人不要 百圓以上 京城御成町四六 大和 電話二五一八

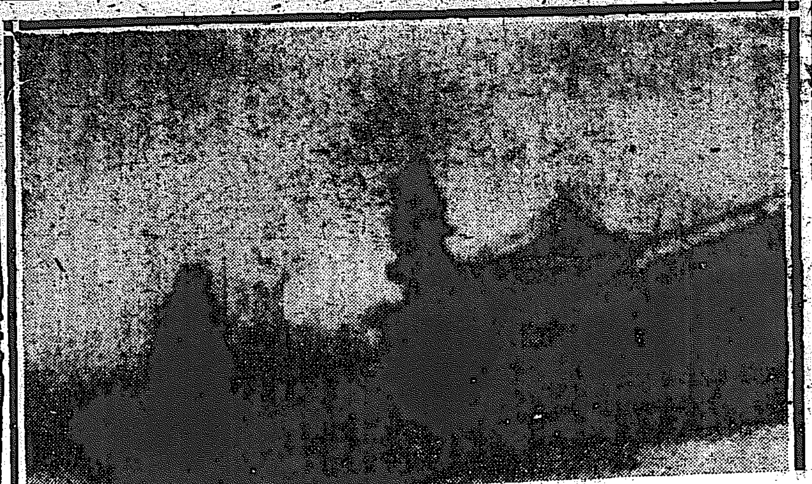
古本 高價買入 御一報次第參上 京城本町二丁目 文光堂書店

藥店 讓る 京城 所 御相談

讓店 京城本町通目拔の所西洋雜貨店居拔の儘讓りたし又は家屋丈けにても御相談に應ず 姓名在社

女髪結 弟子二名入用 十三歳より二十五六歳まで希望の方は至急御來談あれ 京城南山町一ノ二

募集 編輯局を統轄し得る資格ある記者 急募 馬山府 南鮮日報社



六鐵道管理局の 從業員の首實驗

貨物旅客共に減少して收入不足が生んだ窮餘の策

鐵道省では又々六鐵道管理局に向け從業員陶汰の內命を下したので近く一齊に約二割の大陶汰を斷行するこ云ふが其理由は近來貨物旅客共に減少し收入不足に依る窮策に出でたのだこ云ふここである(東京特電)

光成校盟休紛糾

學生側は斷乎として長老の調停を拒みて應せず

平壤私立光成學校生徒全部百五十名は教師この間に軋轢を生じ一兩日前より不穩の擧に出で寄りく密議中なりしが廿八日突如同盟休校したり昨日より恰も長老は宣教師の年會ありて各地より外人多數入込める際こて非常なる學校のストライキを聽き愕きして其成行きを憂慮し居れり學生側は斷乎として調停を拒み益、紛糾せんこしつゝあり(平壤特電)

盟休原因 經營者の歸米を機こし

メソヂスト派の光成學校ストライキの原因は擧て、操教授の鮮人が非常に嚴格に教育するので生徒は炎暑の折柄何れも之を嫌ひ窃かに排斥運動を試みて居た所同校經營者米國人ムアア氏が二十六日歸米の途に就たので好機逸すべからずこ二十八日からストライキを始めたのである猶他の一名の教師をも排斥せんこ計畫して居るが裏面には複雜した事情がある模樣で窃かに策を引いて居る者があるこのことである(平壤特電)

視察から歸つた女教員の懇談會

京龍內鮮の女教師一堂に會して希望こ意見を交換

女子教育殊に兒童の感情教育こ云ふ事の切に叫ばるゝ機になつてから一般女教員界も大いに緊張して其の使命の下に或は研究に或は何こ應催されて斯界の改善につくされてゐるが、今回當地女教員の間にも、先に奈良京阪地方教員連に其の曙光時より南…會の一こ市口…上には京龍間內鮮の女教員八方集合、最初進明女學校教師開會の辭を述べ次は委員である櫻井校の市川の報告こ當地女教員間に自らの希望等を述べられ團員女子普通の梅野教師の池ヶ谷教師養洞普通の沈教師三名教育界の模範視察の感想られ後愈、眞の懇談に移の中に教育上の經驗談其に胸襟を開いて談じあひ後より一名宛の委員をしたのは四時半であつに此の會は教育界の爲ぶべき事で確かに女教めを語るものである

阿片…夫…る

富川郡永宗善(一九)の內月十五日の族郡樂の食る前記李三… 阿片た、三善は廿の臭氣を嗅いら之を食したが立處に反應を起して腹痛を發ね苦悶の末悉く…

…く其實家が極く近い同…善を嫌ふ事は並…「ふか…一月であつたが三善の處に嫁いたし幸ひに命は助かりました…であるのを幸ひ常に郭伊の實…に歸る事が多かつた然るに其の兩親は痛く之を叱つて夫ある身の猥りに家を出て歸るのは不都合だこ其都度八ヶ間敷云つて追ひ返すのが常であつたそれでも郭伊の心は日毎に夫から離れ、もう愈々堪らなくなつたので實家にも行かれず永宗面松山里に住む親族の家に身を寄せて一箇月許りも過ぎた、偶そこで井戶端で顔見合せて懇意となつた小阿只こ云ふ女こ身の上話を仕合ふこ小阿只はそれなら私が好い藥を持つて居るからそれを夫に飮ませたら直に死ぬに極つて居る嫌な夫が死んだら譯もなく實家に歸り更に自分の好く夫が持てるぢやないかこの惡智恵に成る程こ首肯き直其の日藥を攜へて實家に歸り夜陰同伴夫に佗て歸宅した其翌夕遂に毒殺を圖つて夕飯の中に前記の藥品を混ぜ食用せしめたのであつた其の藥品こ云ふのは前記の教唆者小阿只の父が採取したのを窃かに窃取もたものらしく殺人未遂こして郭伊は逮捕せられたが續いて小阿只も教唆罪によつて二十五日仁川署に拘引された。

藥自殺

京城神社の社務所にて

九一前田豐(二)は二八時頃京城神社本殿で亞砒酸を嚥下し昏睡を神主に發見され社込み片山醫師を招いた際懷中から毒物騷ぎこなつた豐は京城郵便局事務ら居た死因は悲觀のこ

頭領穿保甲から知事に脅迫狀

知事は驚愕して直ちに巡警保甲兵で城內を警戒す

廿三日其筋に達した情報に依るこ對岸輯安縣の馬賊の跋扈は甚だしく頭目穿保甲の引率する約七百の馬賊は六百餘挺の銃器を攜帶し內四百名を主力こして老頭山に置き二百名を八寶溝へ派遣行動なさしめ又百餘名を潛滿城內附近乾川溝及び廟總溝地方に密行せしめ然して輯安縣知事に脅迫狀を寄せた知事は驚愕の餘り直に非常召集を行ひ巡警保甲兵數十名をして城內を警戒せしめ夜間は民衆の交通を禁じて物々敷い警戒であるが豪商は恐怖甚だしく既に鮮地に避難せる者あり或は家屋の城壁に砲臺を築造し店員には銃器を執らしめ有事の場合に備ふる等近來稀有の大來襲に不安の念を抱いてるが未だ對陣の儘睨み合つて戰鬪は開始されない

衛生展覽會

鍾路パコダ公園にて

京畿道衛生課主催の衛生展覽會は愈々七月一日より七日迄一週間鍾路パコダ公園隣元李王職音樂隊跡に於て開催れるべく出品五百餘點頗る衛生上參考資料こして好適なるもの多く一般の參觀を歡迎す因に第一日(七月一日)は各小學校、普通學校生徒參觀デーなりこ

塵箱を置け

印刷物で注意を喚起す

京城府では市內各所に塵芥を掃き集め衛生上等閑に附すべからざる事こし塵箱を設置せしむる事にし一方印刷物を各戶に配附し衛生上の注意を促す由

船員暴れる

拘留七日に處せらる

仁川碇泊中の第六萬榮丸乘組の火夫機關夫湯淺種吉(二九)谷村寅一(二〇)佐藤久太郎(二〇)の三名は廿五日午後十時頃手に手に棍棒や木片を攜へて敷島遊廓を素見し各樓を片ッ端から覗くこ同時にあらゆる暴言を浴せて或は戶を叩き硝子を破壞し更に通行人に對して喧嘩を吹き掛ける等言語同斷の振舞ひを演ずるので警察官出張注意をするこお極りの樣に反抗を試み手の附け樣が無いのを漸く取押へたが此の一類は前夜同乘の船員が遊廓で喧嘩を初め何者にか撲られたのを遺恨に思ひ其の復讐に出掛け喧嘩の相手は無き者かこ斯くも横行したものこ判明拘留七日に處せられたり

藝展覽會

電話交換事務員の作品

京城郵便局にては來る七月七日同局樓上に於て電話交換事務員の手藝展覽會を開催し一般の來觀を歡迎するこのなるが出品物は二百五十點に上るべしこ

不逞漢侵入

崔某を殺害逃走す

平安北道義州郡古城鎭崔某方に廿七日未明十四名より成る不逞鮮人侵入し崔某を殺害の上逃走せり(新義州特電)

調査課長視察

京城府調査課長木村氏三週間の豫定で內地各都市計畫及社會事業視察の爲め廿八日午前九時南大門發の由

大相撲場所變更

東京大相撲の安東興行場所は大和町通り朝鮮銀行安東支店前敷地に內定し居たるも滿洲商業銀行は本年中工事に着手する關係上落成を祝ふ意味に於て滿洲商業銀行敷地に變更したりこ(安東縣)

北洋のサケ罐詰 三菱系の北洋漁業會社が北洋の『サケ』罐詰こ銘を打つて同社勘察加工場の製品販賣を內地で開始以來日猶淺いが『サケ』罐詰こ云へば斯界の人氣者こして將た流行兒こして目下殺到の盛況で『サケ』罐詰の代表的聲價を獨占して居る有樣である。

◎滿鮮五十三次肉筆大繪卷 東京市麹町區元園町中央美術協會にては先般數萬圓を投じ明治中一流の畫家十數名の肉筆を以て大繪卷を作成し此れが頒布會を發表せるが他にもこ異る新計畫のこと〻て過日來申込殺到せる由六月三十日のメ切は絶對に延期せずこ

「婦人の世紀」(六)

兒童躾方の眼目

櫻井小學校長 河野卓爾

如何なる風に、兒童を躾く可きや。此れは、隨分、頭をなやます問題である。一體、兒童には先天的に、色々な天賦の性向があり、又、後天的に、色々な境遇があるので、一概に、極めらるゝ問題ではない。鳥に、鶏の躾けをしても、所詮駄目だらふし、又、同じ鶏でも、彼の生れ落ちた、場所柄によつて、それ〳〵其の躾けみ變へねばなるまい。……六ヶ敷い、問題である。……

然し、それだからこて、此の問題を等閑にしてはならぬ。お互心の中に要求してゐる、眞實なものを出し合うて研究して見たい。……私は、此處に特に眞實なものこ、お斷りをしたのは、少々理けのある事だ。……私は常にこういふ考へを、持つてゐる。……虛心坦懷に何等邪心のなき心に浮ぶ心は、時代其のもの、要求であるこ、信ずるのだ。

こういふ意味で、此眞實こ云ふ言葉を、特に、用ゐた理けだ。兒童の性質、境遇によつて各、其の躾け方は、其の形に於いて違はねばならぬのは、當然であるこ、思ふが、其の精神は其の時代に於いて共通するあるものが、必ずなければならぬこ信ずる。

吾人は此時代精神を背景こして、今日の兒童躾け方眼目を探つて見たいのである。語をかへて申せば、私の虛心坦懷の心の中に浮ぶ躾け方の眼目を、探つて見たいのだ。凡そ人は誰しも自己の生存について、權利を主張しないものはあるまい。此れは、人間最與の欲求であるこ共に生存の欲求は、寧ろ天の使命であるこ、考へたい。

私は此處に躾け方の根底を、置きたいのである。自己の生命に對する、强き欲求。……自己生命の、發展向上、……此處に根據を、此處に持たざる躾けは、外的のものに流れ、形式的に流れ、兒童其ものの個性を、殺す傾向をまぬがれぬこ、思ふ。自己生命の向上發展について、常に、强い欲求を持ち、そうして、自己の境遇を、支配統制して、行く態度を、要求したいのだ。

斯くの如き態度を、私は眞劍こ呼んでゐる。……自己の生命を、眞劍に保持し、自己の生命を、眞劍に向上發展せしめ、そうして、それが、同時に、自己の環境を、眞劍に統制するやうな、躾けをしたいのである。次に私は體認を要求したいのだ。此れは、社會的生物こしての、當然、躾けねばならぬ、條件こ思ふ。

躾方第一の眼目を、强き生命の欲求發展に、おけばおく程、此の德の躾け方に留意せねばならぬ。一見相容れざる、以上二德の躾けが、出來て、始めて人間は、社會的生物こしての價値が、出來るこ思ふ。次に要求したいのは共同一致の心だ。

此れは、今後の社會の機能を、考察する時に、當然、起つてくる問題で、此德の出來ぬ者は、終生、社會の不平兒こして、一生を悶々の中に過ごさねばならぬ、運命を荷ふものでゞる。!

海嘯前兆か

山口□村 …ご恐れ警戒中なり(下關特電)

學士會敗戰

京城學士會は廿六日仁川遠征を試み午後三時半仁川山根町グラウンドに…る。二組の偏退を殘して學士會又敗戰…

釜山リーグ戰

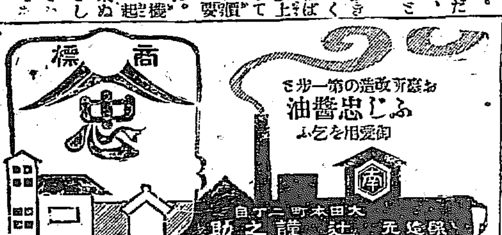
…始兩軍の應援團熱狂して場內頗る緊張す稅關は劈頭吉原遊撃ゴロに死したれご田宮第一壘失に出で荻山の遊撃飛打に最初の一點を占む米軍二三四無意四回に…死後吉原のバンドに陣容亂れ初め荻山の二壘打田宮兒の三壘打佐々木のヒット等により一擧五點を占め…兩軍無…

原田仲兄、木山開辰、宮、吉川、荻田、佐々木、高、西井、村…

京城野球リーグ戰は廿八日は京城鐵道學校の野球戰ある筈でたが雨天の爲中止試合期日は決定廿九日は豫定通りの試合ある害なりこ

…より三日間南大門通一丁目大同生命保險會社樓上に於て其の第三回作品展覽會を催し扇面其の…

…た土地建物仲介業は京城市內に足の勢く處に夥しく散見する。其の數量は所轄警察に…慣習に立脚して當局も放任的に營業を許して居る朝鮮獨特の安易なる周旋業にて中には…周旋に對し報酬こして相當の歩合を所得すれば立派な何等の取締るに當らないが現在の如…り方法なく當局の警察に於ても現在何等の取締…絡して私腹を肥やすのである



お臺所改造の第一步こ
ふじ忠醬油
御愛用を乞ふ
大田本町二丁目
醸造元 辻 謹之助

櫛林醫學博士推獎
片瀨醫學士鑑查證明
カルシユーム學界の最高權威
片瀨醫學士述說明書郵呈
遂にカルシユーム界を統一せる
ワダカルシユーム錠
三百錠入一圓四十錢 千錠入四圓廿錢 三千錠入十一圓
用上
健康增進の爲に
結核豫防の爲に
妊婦安産の爲に
胎兒發育の爲に
齒牙保健の爲に
大阪道修町 和田卯助商店 發賣元
東京本町 田邊元三郎商店 關東代理店

美味 滋養
蜂印香竄葡萄酒(ハチジルシカウザンブドウシユ)
この美味……
この滋養……
何方にも美味しく召し上れる萬人向な蜂葡萄酒は唯一の家庭慰安飲料として廣く推奬され 同時にドナタのお身體にも適ふ保健の滋養品は無二の强壯興奮劑として普く賞讃されて居ります……
適用
夏やせする人 營養不良の人 精力衰退の人
食慾不進の人 手足冷性の人 貧血目暈の人
神經衰弱の人 不眠症の人 病後衰弱の人
株式會社 近藤利兵衛商店 東京本町

無邪氣な小兒に僞なし
群がる蚊の裡で
所構はず平氣で
寢られる
安住香の妙噴は
知る人ぞ知る
豬印
安住かとり線香
株式會社 安住大藥房
大阪市北區富田町

……山口駐在所……三町ばかり……を生じ山野激しく村民は……の前兆ならん

……軍は入前三輪組及び泉……に於て……士會十二對五を以て撃敗し午後二時よりは鐘紡コートに於て仁川軍と延長試合を試み仁川正公園に於て……の決勝戰は日曜午后一時より大……三點を得たり五回兩軍無得點六回々長より大阪朝日……を稅關軍に授與せられたり兩軍の……一點を回復同點となる六回稅のメンバ在の如し

巴里に御到著の 西國皇帝と御會見

何等政治的意義を含まず 兩皇室の御親交を温らる

【巴里二十六日發電】東宮殿下には二十七日午後三時ヴェルサイユにて倫敦より巴里に御到著の西班牙皇帝と御會見あらせらる、ここに決定せり御會見は政治的意味を有せず兩皇室の御親交を温ためさせらるゝにあり

飛行機上より 水害狀況を撮影

天覽に供ゆる爲め田中軍曹六枚連續の寫眞を撮す

大刀洗航空隊にては今回大洪水すべく二十七日午前十一時五十分田中軍曹操縱齋藤中尉同乘し被害狀況視察の爲め差遣の……田侍從を通じて飛行機上より撮て六枚連續の水害狀況寫眞を撮影せる水害地の寫眞を天覽に供影せり(太刀洗電報)

北濟間郵便飛行

二十七日濟南の西方約三哩の地點に著陸した

北京、濟南間郵便飛行は二十七日決行され午前八時北京を發せる西方三哩ダンテン驛に著陸しと一機は某技師支部技師三名を乘せて午前十時二十分濟南を去る……二時二十分の記録を破りたり

雨に妨げられ 彗星は見にない

ウ井ネックス彗星は廿六七日頃が見頃であるが見られない

ウ井ネックス彗星の出現は廿六七日頃よりにて天文臺では京都仙臺其他各地の測候所に手配をなし北海道には委員を派遣して觀測に從事せしめ居れりされど梅雨期なれば彗星を發見せず兩三日中に天候恢復せざれば遂に(星の雨)も見られずに了るべく尚お彗星は今明日が出盛りなりと

過激派で 鮮銀券を僞造す

實物と四割安で交換して軍資金を得んと密使を派遣す

チタ市共産黨本部にては過激派印刷局で五名と共に朝鮮銀行券十圓五十錢の兩種を僞造し鮮滿に流通せしめ實物と四割安位に交換せしめ軍資金を得むとしつゝ有るが既に東淸線及京城に行使者を潜入せしめつゝありと

小學生徒と 親しく語る總督

の眞情に感激して總督政治の批判より人生意氣に感ず 穩城方面の一挿話

遠く穩城地方まで其の足跡を印せし……歸途は三笠艦上に悠々名月を賞され廿七日夜歸城した齋藤總督の國境巡視の一行中の某氏は語る『北鮮各地の歡迎振は盛んでした羅南と會寧とで小學普通學校の兒童が道路の一側に堵列して總督を歡迎しましたが總督は此可憐な兒童に對して自動車を除行させ一々會釋されたばかりでなく時々自動車から降て親しく兒童の手を執り氏名や年齡を尋ねられた上に一生懸命に勉強して偉い人になるやうに懇諭され服の醜い鮮童にも差別なく話されたので堵列の兒童と反對側に整列してゐた地方官民や兒童の父兄は此總督の眞情に感激して總督政治の批判どころでなく人生意氣に感ずと云ふ式で接して涙を流さんばかりに喜んでゐた國境方面の鮮人官吏中には此光景に齋藤總督の高潔な人格と深い愛に感激したと』

軍機漏洩事件 一先づ一段落か

憲兵隊では取調を濟し東京兵器本廠に紹介打電した

目下憲兵隊で取調中である軍機漏洩事件として喧傳された洪淳泰外一名の軍事書類窃取事件は山嵜勘藏一定の感あつて該問題書類は客年龍山兵器支廠で開催された支廠會議の情況報告書で然も上司が之を一覽せば後は左程重要視する性質のものでは無いとの事である只犯人重大視した結果モノにしやうとした事は疑ひない事實である。憲兵隊に於ては一通りの訊問も終り廿七日東京兵器本廠に被害者の件に就き紹介打電をなしたから茲三四日中には眞相も明かとなり事件も一段落となる筈である

理科教授の改良

京城府で缺陷を認めて近く西大門小學校で開催講習す

小學校理科教授は從來は唯口のみ大にして實質相伴はぬ感がある又往々理科器具の破損も修理さへ不能にして不用品の感さへあるので此缺陷を補ひ理科教授上器具製作の必要あるを認め京城府では廣島竹屋小學校訓導黑崎貞氏を聘し八月一日から十日間西大門小學校に講演會を開催する由で會員は府內公立小學校及普通學校理科研究者七十名の豫定であると尚黑崎氏は十數年間同校にあり教授の傍ら幾多の苦心を經て理科器具を考案製作をなし既に數百種に及んで居ると

◇雨に降り籠められて◇

廿八日は朝來の豪雨、興行中の東京大相撲は釜山興行以來晴天續きなので廿八日は骨休めとあり朝から旅宿の各料亭は大賑ひ、大關常の花は京喜久の樓上で將棋に夢中ソレふを突け飛車大手だと他愛もない。千代本では大關千葉崎が朝風呂に悠つたり入つて久方……

理髮組合 値下せず

三度願書却下

市內々地人理髮組合は過般京畿道保安課から値下の勸告を受けた結果一等十八軒を十軒に二等十二軒に三等迄增設したのみで更に値下の模樣なく再び同屆書を却下した同組合では又々四等迄の等級を出願したが金額に於ては從前と大差なく同屆も亦却下され三度値下の勸告を受けた……價値段に五錢の端數をなるべく加へぬ事にする樣に特に注意された

善隣の停學處分に 仲裁期成委員

八名を選定運動に著手

善隣商業學校第二部鮮人學生百十二名が同校當局の斷乎たる無期停學處分を受たることは當時報道した通で其後同校卒業生同窓會幹事十二名が兩日間に極力圓滿解決に運動しつゝあるも事態容易に進捗せず同窓會に於ては大に手を燒きつゝあるが更に八名仲裁期成委員を選定し二十八日より活動を開始せるが目下の形勢にては悲觀され居る樣である

四道の衛生當局の 方面防疫會議

內地と直接交渉ある慶尙南北全羅南北四道の協議

內地の虎疫も未だ猖獗と云ふ程でもなく稍小康を保つてゐるが內地と一衣帶水の南鮮各道は極力防疫を嚴重にし病毒潜入を防ぎつゝあるが慶尙南北道、全羅南北道の四道では密接な關係があるので更に連絡協力を必要として來月初旬前記四道の衛生當局集合、方面防疫會議を釜山府に於て開催、總督府に於て統一連絡を保ちつゝ各道防疫方法を更に各道每に連絡協力を謀る筈なりと

ペスト終熄 檢疫廢止

北滿方面のペストは愈終熄の模樣なので廿八日より鮮內各港に於ける山東省方面よりの船舶に對する停留檢疫を廢止し近く浦鹽方面よりの分をも廢止すべしと

豪雨の爲 電信不通

成歡方面の電柱倒潰す

二十七日夜來の豪雨は京釜線成歡、平澤間の電柱多數を倒潰し京城局發著の大邱、忠州、江景、大田間の各電信は何れも不通の已むなきに至れり目下當局者に於て應急工事中なるも右同通信の爲め一兩日は遲延を免れずと

不法糾彈 學生大會

群衆七百名の

二十七日午後四時より堅志洞侍天堂に於て培材校不法行爲糾彈の學生大會は開かれしが出席者の學生會員百名會員外六百名に定刻開會せるが報復手段に喧擾を極めしが最後に培材校生徒を學生會より除外せしむるに決定し七時半散會せりと

新しい 電話番號簿

七月早々加入者に配付

京城局に於て目下刷新中の最新電話番號帳簿は龍山、仁川、開城、清州、公州、春川、海州、永登浦、鳥致院各地の分と共に合刷せられ不日印刷濟みとなるを以て七月早々各加入者に配布せらるゝ筈なるが今回は廣告紙を別刷とせる爲め索引上從來の如き不便を感ぜずと

撫順炭の一手專賣權で 共謀して 二千圓騙取

龍山漢江通十一番地永野十三、東京市本鄉區森川町一上田直現、大連神明町レ區一七滿鐵囑託渡邊篤太郎の三人は共謀して昨年六月中旬頃龍山榮町三六會社員富山武盛より金二千圓を詐欺騙取したりとて富山から龍山署に告訴狀を提出せるが其の罪狀と云ふを聞くに新外西野豐彥、岩井四九三なる者の告訴人に對し滿鐵會社の經營に係はる撫順炭朝鮮一手販賣權を獲得せしむると稱し權利代金として前記二千圓を昨年七月二十八日詐取したるもので權利の獲得云々等は眞赤な嘘であつたとのことだ

東京大相撲三日目 場內を搖かす歡聲

各方面の好み相撲や五人拔が一層觀衆を熱狂させた

東京大相撲三日目も大入滿員午後は入場二千五百を越ゆ寂しい筈の月曜も相撲氣分高潮し水原、川等の地方から泊りがけ觀衆も尠くない。各方面の好み相撲や五人勝が一層觀衆を熱狂させた中入後の兼六山と小野川の勝負は何れも、力の入つた大相撲となり九州山と鶴ヶ濱の預り、對島洋と千葉崎の引分など場內總立の應援に小屋も破れる程打出午後六時卅分曇り……の顏が尠く民間側ばかり西側桟敷には宋秉畯伯、釘本商業會議所副會頭などの顏が並び各券番の藝妓連中も大分小屋を賑せ黃色い、金切り聲で思ひ〳〵の聲援が凄まじかつた。

勝　綾○海　石城山
晴の山　春日山
藤州梅　朝金岩
西の濱　小の山
千葉緑　雷水梅
綾葉山　嵜の川
福　鬼　出羽嶽
綾　中　朝の森
柏　山（入）陸奥錦

柏梁早く右を差し左を宛ひ吊出して柏の勝　若常陸(かけ)一の濱　一左を差し寄るを若殘し暫く揉合ふ中に一吊らんとする端を外かけにて若常陸の勝　常陸岩(おぶし)錦洋　常陸激して押すを錦殘し再び常陸押すを土俵際にて危く殘らんとせしも押倒して常陸の勝は大喝采　東雲(よりきり)矢筈山　左差し東雲寄るを矢筈掬投を打つて殘し矢筈吊を打ちしも利かず寄切つて東雲の勝　九州山(預)鶴ヶ濱　右四つ鶴吊れば九州殘し激しく寄るを鶴殘し雙方寄合ひ吊合ひこゝに雙方殘り九州寄り鶴殘さんとするを下手投を打つて同體に落ち團扇は九州に上りしも物言ひつき結局預

右四つ千葉寄れば對馬掬投を打つて殘し暫し雙方吊合ひしも殘し水さなり水入後千葉激しく寄るを對馬下手投にて殘し引分と なつたが力の入つた大相撲 常の花(たり)若葉山 右差さなつて押すを常殘し吊出して常の勝

出發の際は御見送被下難有御禮申上候

六月廿八日　大塚常三郎

土俵の內外

三日目の棧敷は女連が盛に彈次り出しアラレもない嬌御前が腕捲くりの大元氣『敗るナーヨー』は凄じい△本社から勸進元寶藤松太郎クンへ寄贈して大銀盃が土俵で披露され呼出の捧げた銀盃が折柄の夕日の中で光つてる△御祝儀や贈物の披露が毎日夥しい、『金一封』何町誰樣より常の花に下さる……』と呼出の披露が『不明瞭だと彌次る見物が多い、他人の貰つたもので心配するな頭が禿げるゾッテ……△綾鬼後援會は植松パイン氏を先頭に『アーヤーオーニー』を浴びせてゐたが綾鬼が勝つたので連中躍り上つてゐた△渡米が病氣の爲中止となつた兼六山は病氣も快癒したので東京から一行に追著き三日目から土俵に上つたが未だ油が乘らず小野川に居られたのは氣の毒△九州に鶴濱、觀衆を熱狂させた大相撲、同體に落ちたので觀衆が承知せず土俵へ飛出すと云ふ始末、本場所で見るやうな好勝負△對馬こ千葉崎、對馬が土俵へ上ると何處の藝妓連か『イヨウ御隱居』頼みまッセー』は口が惡い右四……

二大野球チーム來襲に就て

滿鐵軍を協會代表とすべきや 他に京城聯合軍を組成すべきや

老選手生

關西學院は七月四日より、大毎記者團は七月下旬來鮮する關西學院は西の覇者で明治や法政と互角の一流チームであり大毎は全く日本一のチームである、この兩大チームを迎ふるに就て我等は恰ダイヤの六名に森、市岡を容れ滿鐵は明治や法政と殆んど互角の勝負をなして會員や後援者に招聘したが……協會の面目を保ち得た、然し今年の滿鐵は林田、宮永、西宮の勞を失つて新選手を入れたの評判はあるが昨年の成績は豫期されぬ、すなく非會員に『勝つかも……

幹　部　共一考して欲しいものだ。是非京城にも大滿鐵の幹部は好敵に對して出來ないものにならないだけの努力はするだらうが今度の選手だけは非協會員である……

出　恐しむる事は協會の面目を汚すに止まらず相手に對し禮を失するものである、余等は……

京　城で聯合チームを作つたら或は滿鐵以上の强チームが出來る方法は、外にない協會の役員チームさすればこれで問題はない筈である現に庭球部では毎年この方法を實行して更に苦情は起らない人選に困ると云ふ事は藝者の眼を信じてスポーツマンスピリットを重んずる事に依つて

解　決する選手にそれだけの覺悟と大なる雅量が無ければ吾人は欲で排はない『一度大チームと試合をして見たい』と云ふ山師的の考を除いて眞に自己を周圍とを顧みて貰ひたい嗤笑の的となり不面目の極を盡した事は大試合に出たと云ふ名譽で補ふ事は出來まい。どのチー……

これ等チームの選手には自己を顧みて潔よく辭退するとか他に適當の方法を講ずるかの擧に出る事が無い……を……はなかつた、然るに彼等は昔日の分だけは出られると思ふて居ると云ふから人間の己惚れ程恐ろしいものはないと思ふ

二　三名を除いた他は半野球の選手でボールやバットから追い廻される連中で何日の試合を見てもヒットで入れる點より凡失で入れる點が多い、然し吾輩は徒らに是等選手を罵倒して快とするものではないたい各選手に警告したいのだ出場したいならそれだけの努力と準備とを示して貰ひたいのだ

然　し差迫つて今日はすでに遲いから他の方法を取るだけの寬容を示して欲しいそして多少でも多數會員や後援者に滿足を與へて貰ひたいそれが選手として何れだけ光るか知れない。それから廿六日スタンダードと京俱との試合にスタンダードの投手齊木君の不遜極まる態度は

吾　人は絕對に協會選手として認める事に反對する同時に大京俱たるべく努力され事を京俱一大改革を斷行して新選手を入れて一の諸君に熱望する。

惡少年捕る

千數百圓を掏つて遊興費消

釜山西町一、山城浦(一)、住所不明福田某(一)、同町林某(一)の三名共謀して昨年來より本年に掛けて市中の湯屋、活動寫眞館或は人込の場所で手當り次第金品を掏る事三十餘回に亘つて數千圓に及べるを以て釜山警察の刑事が極力犯人の險番に努めたる結果漸く前記三名の仕業と判明し直に逮捕し取調べに對して此の小童等は金數千圓を窃取する程の奴であるから大人も及ぬ巧妙な手段で窃取して居る近頃稀な惡童で其他餘罪多數の見込で取調べ中である(釜山)

……の話に耳を傾くる事は出來ない……たりして費消して居る何しろ現在中の……半氣な顏で惡びれもせず罪狀を自白したのは面憎かつた、盜んだ金で京城見物に出掛けたり活動寫眞及び買喰や朝鮮人に與れてやつたりして費消して居る何しろ現たりと

人さあつまり

●南大門派出所落成式　東洋一の派出所と誇つてゐる南大門派出所は既に竣工し來月初旬盛大に落成式を擧行する由

●三浦氏の榮轉　京畿府內務主任として令聞ありし三浦濟吉氏は此度總督府內務局に榮轉せり

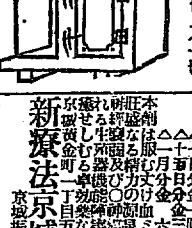
●夏期劍道稽古　憲兵隊司令部では今回入城した元武德會岡山支部劍道師範黑住五郎氏を招聘し廿五日午前八時から司令部、京城本隊、同分隊員數十名の夏期稽古を行つた師範は本年七十四歲なるも一旦竹刀を執れば壯者も及ばぬ元氣で指南をなし正午一同記念撮影をなし終了した

●郡守一行の寄附金　去十四日夜和光敎園經營の鍾路勞働宿泊所並に觀水洞夜學校を視察せる入城中の郡守四十八名は廿七日を以て中樞院に於ける講習會を終了し陞意歸任の途に上れるが此日一同協議の結果社會事業獎勵の意味を以て前記和光敎園社會部に對し金七十六圓を寄贈したりと

讀者優待
京城興行中
東京大相撲割引券
(一枚一人限)
割込二圓二十錢を一圓に
土間一圓七十錢を一圓五十錢
京城日報社

中元の御進物は
夏の流行品種々取揃へてをります
小冊子「御贈答品の栞」御申越次第進呈します
三越にて
大阪 三越吳服店通信販賣部

紅梅小紋
一反 金七圓八十錢 金九圓七十錢
肌ざわりよく麗くて理想的夏のお召物
京染本舖 ちゝや



冷藏庫氷突割鋸 氷枕氷囊其他氷器具一切 おろしこうり
下關市西細江町(驛前本通)
氷商氷萬事 垢木商店
電話長六〇九 振替下關四八
●御一報次第定價表送呈●

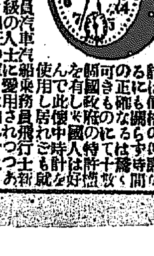
寫眞と自働車
(タッチ號に御愛乘あれ)
南大門通 京城寫眞館 京城自働車
電一〇八番

兼二浦と京山小圓
▲入場券賣出 自六月廿六日至六月三十日
一枚金貳圓
發賣所 京城本町 小上馬商店
雜貨商
追て弊店にては開業五週年自祝の意を表し右入場券一枚につき最低價額十錢以上の品を福袋を以て謝意仕候尙右賣出期間內は弊店商品現金三圓以上の華客に福袋差上申可候

新療法 內服藥 プロヘリン錠
△七日分金一圓七十錢 △十五日分金三圓二十錢 △一月分金六圓
本劑は服む丈け血と肉を殖やし旺盛なる精力の源泉となり神經衰弱及び○○器機能障害を完全に治癒せしむる卓效藥なり
京城黃金町一丁目五十五番地 京城支部 振替京城五四三五

各靴 大値下
其他見切格安靴 澤山有御來店乞ふ
東京神田 合名會社 柴田靴屋

傳染病科(結核、梅毒、痲病、其他) 小兒科
(喀痰、兩便、血液、細菌)檢査需に應ず
中谷醫院
京城大和町三丁目 電話一〇三三番



▼活動家諸彥に急告す!
米國ウエスターン時計會社製
ポケットベン Pocket Ben
中軍人學生各會社商店員汽車汽船乘務員飛行士新聞記者等の外總ゆる階級の人士に愛用されつゝあり歐洲大戰亂に際して出征の軍人は殆んど之を携帶せざる者なし此點に徵しても如何にポケットベンの聲價が世界に優秀なるかを察知し得べし
●純ニッケルアンクル金六圓五十錢也
米國ウエスターン時計會社ポケットベン一手販賣
東京本所區柳島元町二三 振替東京五三三一番 松盛堂時計店
ポケット便懷中時計は價格の低廉なるにも拘らず時間の正確なる點は驚くべきもの有り歐米人は好んで此懷中時計を使用し居れり

外科 皮膚科 瀨戶醫院
(診察夜九時迄)(電二四九八番)
京城旭町一丁目(四三丁目) 醫學士 瀨戶

仁川濱町(元ヒリツプ跡)赤門
會席 御料理 菊茂登
電話四一四番

マラリア特効丸
○定價表、廿粒、卅錢、五拾錢、壹圓、壹圓五拾錢
有効確實にして盛譽を博せる本品は連用するも何等副作用なく身體を強壯にし完全にマラリアを根治す
龍山元町二丁目八十八番地
販賣店各地藥店 本舖 林藥房

內科 小兒科 呼吸器病
京城吉野町一丁目九十二番地
木村醫院
院長 木村文三郞 電話三二一番

「德房なるもの」に就て

……正しき營業者も有るが大部分は不正者、浮浪者の集まりで彼等は蜘蛛の如く良い餌食の飛び込みに網を張つて居る。……らば決して出來ない五百と云ひ千と數へていづれも隱々として居るが留けない、德房は朝鮮在來の……に生存上の競爭は起り途には狩出しと稱し地方に人を派し……て出來事に迄進むもの……助ともなるのである、……るなら健全なる社會發達の一……

寛永御前試合

第十五席　小金井芦洲講演

俗で第一に仕合の國に當りましたのは江戸表中橋槇町に道場を開き中條流の使手中條五郎兵衛宗泉、武藝仲間で評虫と綽名をされた鎖鎌の名人で山田眞流軒この立合ひ、双方名前を呼上げ東西の太鼓が打鳴ると共に襷十字に綾なし股立ちを高く取上げ白布を以て鉢巻となし、流儀々々の得物を持つて立ち出でました　此の山田眞龍軒といふ人は後に美濃國安八郡大垣城の搦め手竹ヶ鼻の渡場に於て荒木又右衛門のために討たれました此の人素甲州八ッ花形の城主武田信玄の家來中條將監の伜であつて天正三年長篠の戰ひ敗れて同年天目山で勝頼が敗れ武田一族は此處に滅亡を致しました、中條將監は一兒を乳母に託し、將『吾今日君家のために一身を擲つて、潔く討死を致す、其方も忠義の二字を心得て居るなれば我が一子を連れ他きを冒して此の場を立退き何づれになりとも身を潛め中條の家を立てさせ呉れるやうに肌着きの金子を渡して頼みました時に乳母は涙に暮れ、天目山の戰場を逃れ江戸表中橋槇町の左官の棟梁で五郎右衛門といふ者の處へ連子をして嫁付きました、五郎右衛門は斯様な事とは少しも知りませんから此子に五郎吉と名を付け舐らんばかりに可愛がり、寺小屋にも上げ左官相當の教育もするが此の子供ィャ謂懸だ、日々諸方から伜の來ることが夥しい　何うしたものか此頃は些とも喧嘩をしない、朝飯を喰ふとプイご飛出して往つて三時四時頃でなければ歸つて來ない　父『五郎吉　五『何んだ阿父　父『汝此所先『好い塩梅に温和しくなつたと思ひや朝飯を喰ふと直何處へ飛出すが一體何處へ往くんだ　五『阿父、乃公ア槇町の劍術の先生の處へ稽古を見に往くんだ　父『何んだと、劍術に仕様のねえ野郎ちやねえか、寺小屋へ上げれば手習ひ嫌がりして師匠から斷られて仕舞ひ事職人の伜だから讀み書きなんざァレねでも宜いと思つて家へ置きやア近所の子供を集めやがつて始終喧嘩の絶間がねえ、漸く此頃は宜い塩梅に何處からも尻を持つて來ねえから宜いと思ひや劍術なぞ見に往つて一體どうするのだ　五『阿父の前だが何んだぜなか〳〵先生は旨ゐもんだぜ、父『生意氣なことを言やアがる汝に劍術の旨い下手が分るものか、明日から其那ところへ往つちやいけねえ、朝飯を喰つたら大勢の若い者と一緒に帳場先に仕事に往くんだ、些たァ土捏ねの手傳ひでもして職を覺えなければならねえ　五『阿父の前だが乃公ア職人なんざ厭だ　父『生意氣な事を言やアがる、何故職人が厭だ　五『何故ッたツて阿父は江戸一番の左官の棟梁だらう、父『然うよ　五『江戸一番と言やア日本一だらう　父『當り前よ　五』日本一と言はれても阿父ぐらゐの者だ　父『ヤイ〳〵此の野郎、五『ヤイ此の野郎ヤイ此の野郎も蜂の頭も第一職人と言ふ者はいくら腕が能くなつたツて印袢天を着てお出入先へ往きやあどヨコ〳〵頭を低げて米搗蟲の向ふ張つて馬鹿〳〵しいや、公職人は眠だ　父『此の野郎奴…ちやア汝、何んにならうてんだ　五『乃公ア劍術使ひになりてや、劍術使ひになりやア腰に長い刀と短い刀を打ッ込んで紋付の羽織を着て歩何奴だつて皆んなお辭儀をすらア、武家の表向といつて劍術の先生になれば大したもんだ　父『生意氣な事を言ふない　五『生意氣ちやねえ　乃公ア職人と謂譯師は大嫌ひだ、父『ヤイ〳〵太ゐ事を吐すない這ん畜生』

印入袢天專門　京城南大門通一丁目（丁子屋前）　若宮染工場　京城魚市場隣　電話一八五七番

六月三十日（舊暦五月廿五日）

▲木曜日▲甲子▲三碧▲暗劍東方▲大安▲奎宿▲

今日から九星の繰り方が替へます、体の變つたのな機會に………

▼三碧▲意に反する事ある日作つても駄目新計畫亦面白からず
▼四綠▲順風に帆を揚ぐるが如く諸事至極好都合に進捗する日
▼五黄▲行違ひごなり遂能はざる如き日苦しみ甲斐なかるべし
▼六白▲足許の狂ふ事ある日特に輕卒を戒む大事は翌日廻し吉
▼七赤▲入り代り立代はり損客の來る日急ぐほご大破れを來す
▼八白▲失望の日常業は概ね平調ならんも新事業は見合せて利
▼九紫▲發展の日なるも妄進を戒む起業旅行求職結婚其他皆吉
▼一白▲成功の日意外な吉事に逢ふべく水物商賣の如き殊更妙
▼二黒▲表面は順に見えても内實極めて逆境の日小兒衛生注意

關釜連絡船

（釜山發　朝六、五〇　夕八、三〇）
廿九日　朝、博愛丸　夕、新羅丸
三十日　朝、對馬丸　夕、高麗丸

京城本町壹　電話一四八〇番　一八七〇番　ツ　津村兄弟商會

人參手

物理療法

京城日報代理部（電話二七四八）

施術時間は毎日午前九時から午後四時迄

△難病に悩む人は速かに物理療法を施されん事を御勸めします慢性の難病でも速かに快癒するものが澤山あります

△神經痛やリウマチス、脚氣や淋毒性關節炎、睾丸炎、淋毒性或はリウマチス性心臟病等は勿論のこと、慢性の胃腸病や腎臟炎や婦人病などには卓効が有ります

△癌腫ルイレキ腋臭痔疾や水蟲の如き頑固な皮膚病など藥の効驗ない病も全癒します。

仁川山手町二　電話二五〇

ニキビ治療器　無代で進呈す

ソバカス吹出物色黒赤顔等の原因と最新の治療法に就きて

ニキビ、ソバカス、吹出物、色黒、赤顔、等の皮膚障害は從來唯上皮ばかりの疾患と考へられて居た爲めに、之れを治す方法としても唯に上部から洗粉や石鹸で磨いたり化粧液や白粉等を塗り付けて居たのですが社會が益々進歩して人間の皮膚と云ふ事に就ても特に醫學的の研究を重ねらるゝに從ひ、ニキビソバカス色黒等は決して上皮ばかりの疾患でなく氣候風土や食物の關係で體内に發生する惡血惡素が、男女共に成熟期に達する頃の内體的變化作用に依つて外面へ吹出すものであるからドウシテモ内服藥に依つて體内から治療しなければ完全に治す事は出來ない、と世界醫學界を通じて理論が一定して了つたのであります……

夫れが爲めに現今歐米の醫學界では之等の患者を特殊の内服藥に依つてドシ〳〵治療して居る爲め　ニキビやソバカス色黒の男女を殆んど路傍に見掛けぬと云ふ位であります……

處がそれ程効力の偉大な外國藥でも氣候風土や食物の全く異つた我々東洋人には藥の性質が皮膚や血液に關したもの丈けに到底効能なく却つて髪の毛が赤くなるなどなつては危險であると云ふので有名なる醫學博士島田耕一先生、越澤先生其他の五大博士大家は共に合同研究した結果遂に内服に依り體内の惡血惡素を淨血してニキビソバカス吹出物等を治し皮膚の色を白く美しくする東洋人向専用のハルナーと云ふ良藥を完成したのであります——

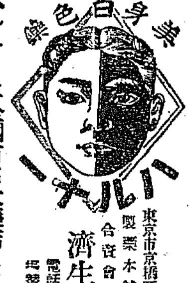
故に現在ニキビソバカス吹出物等で悩み苦しみ給ふ方や色黒赤顔等で嘆き悲しみ給ふ方々は早速此効力絶大なソシテ學理的に原因療法として完成されたハルナーを御使用の上美しき皮膚の持主となつて頂きたい、ハルナーは近頃世界的に賞讃推奨されて居る藥剤で既に全國到る處の藥店では皆其効力を確信し進んで取次販賣して居りますから何人も直に御買求めの上御試用下さい藥價は五十錢一圓二圓等種々あります……

ニキビ治療器無代進呈の理由

何故に吾人が一日も等閑視する事の出來ぬ大問題がある、それは何かと云ふと、世の青年男女が痛痒ひニキビの苦悩に堪へ兼ねて知らず〳〵指先や爪の先でニキビの濃塊（脂肪とも云ふ白いウミのかたまり）を押出しツマミ取りする結果、爪の先に附着して居る黴菌がニキビの傷中へ浸入して面疔とか丹毒とか云ふ様な原因となり生れも附かぬ不具者となつたり或は又一命に關する様な一大危險を引起した例が澤山あります故に何人も一日も早くハルナーで治して了はねばなりませぬが而しハルナーで治すとしても現在以前から出來て居つたニキビの濃塊は取去つて了はねばニキビの跡が黒い斑點となつて殘るから弊社は此恐るべき面疔や丹毒の大害を防ぎ且つニキビの跡の殘らぬ樣に多年苦心研究の結果、今回漸くニキビ壓出治療器と云ふ最も簡便な一錢銅貨大のポッケット用輕便器械を發明し實用新案及び意匠登録を出願した上社會奉仕の爲め廣く一般ニキビ患者に無代進呈し普く之を發揚せんとする次第でありますから何人も濟生堂宛直接ハガキで御申込下さい、弊社はハルナー御買求めの如何に係はらずニキビ器一ケ宛何人にも喜んで無代進呈致します……

但しニキビ計りでなくソバカスや吹出があり色黒く赤い爲めにハルナー藥で治療したいと思ふ方は御附近の藥店で半分黒い顔の商標とハルナーの文字を御改めの上御買求め御使用下さい若し品切れの節は直接御送金次第御送藥申上げます……

登録商標　美身白色



ハルナー

◇ハルナーは全國有名大藥店にて販賣す

東京市京橋區築地橋傍一三〇　製藥本舗　合資會社　濟生堂製藥所　電話京橋一〇二七番　振替東京一七二〇一番

品質本位

花王石鹸

拔群

純良の品質を以て斯界に覇たり權威的國産として我化學工業の聲價を海外に高めつゝある

長瀬商會　五大製品

花王粉石鹸　顔剃用として衛生的又經濟的全國理髪業者各位に最も愛好的好評を博せる優良品

ホーム浮石鹸　純良第一香料艶飾に贅を省きたるが故にまた廉價第一一般御家庭用として勸む

月星洗濯石鹸　原料精選生地を痛めず特に綿布類に對して異常の効力を發揮す

月星水石鹸　鐵道省御用一二等寢臺車に特設容器又簡便雅趣御家庭用として大方の歡迎を受く

内科　小兒科　村上病院

京城永樂町一丁目（商品陳列館前）　電話六一一番

院長　醫學士　村上龍藏

神經衰弱・不眠症特効

カルモチン

持久するも胃障害習慣性副作用を呈せざる優秀なる鎭靜劑として神經衰弱。ヒステリー。神經性不眠に廣く處方せらる

見本及說明書あり御申越次第郵呈

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店

森永

森永……それはキヤラメルの同義語として許されるばかりでなく、あらゆる現代的西洋菓子の定冠詞であります。

御覽なさい……チヨコレート、ココア類、ゼリビンズ、ウエーフアース、コンデンスミルク、其の他乾燥物、掛物等凡て「森永の」と被仰つて、お購めになれば、必ず優秀な品がお手に入るではありませんか。

30—10

値下しないか

値下げするに拘らず[illegible]高い、氷も高い湯屋の値上げも[illegible]
飾屋、氷屋、湯屋、床屋、[illegible]
[illegible]

紐峴小學々藝會

【仁川】仁川紐峴小學校は廿五、六兩日に亘り自由畫展覽會を開催したるが[illegible]其他の參觀者數百名に達し頗る盛會なりき

（二九）○廿七日夕着對馬丸上陸客一等ハナシ二等（二〇名）三等（一〇二名）

實行期の金建制
支障なく實行されん　太田鮮銀理事談

滿洲に於ける金建制は來る十月一日より實行期に入るのであるが果して實行されるかドウか世間では大分やかましい問題として居る樣であるが自分の考へとしては何等支障なく實行される事は少しも疑ひを存して居らぬ之れが立證として先づ大正九年に於ける圓金圓銀貸出高及內譯を見るに

圓金總貸出高 二十八億六千七百萬圓
內
大連各銀行貸出高 十六億七千八百萬圓
奧地各銀行貸出高 十一億八千九百萬圓
圓銀總貸出高 二億七千九百萬圓
內
大連各銀行貸出高 二億二千九百萬圓
奧地各銀行貸出高 五千萬圓

にして取引所に於ける大正九年の大豆及び高粱の定期受渡し高を上ぐれば左の通りである

	大豆	高粱
	六、七四三	一、〇一四
內 支那商渡	八五二車	三七〇車
邦商渡	五八九三車	六四四車

の內大正九年中奧地より大連の三銀行（正金、正隆、鮮銀）に仕向けれた荷爲替（大部分特產物）の金爲替の一億七千萬圓に對し鈔爲替は五千二百七十萬圓に過ぎない殊に特產物荷造りに要する麻袋代金及搬出に要する鐵道運賃は全部金である尚又大正八、九年に於ける大連港の日本向輸出額と正金銀行の內地向爲替取組高とを比較すれば左の如くである

	日本向輸出額	四品輸出額	正金銀行日本向爲替取組高
八年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九年	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（單位千圓）

四品とは大豆、高粱、豆油及豆粕にして右四品は圓銀建、小麥大麻子、小麻子、胡麻、粟小豆其他の雜穀は多く金建

右の如く金建は理論許りでなく實際から見て實行期が熟したものと云ふべく政府當初の大方針が今日實現さるゝに至つた譯である

酸素合資計畫

龍山に於ける朝鮮酸素鎔接合資會社（代表者香川守行氏）にては株式組織に變更し酸素製造の計畫なりしも急ぎ製造開始の必要を認め鮮內知名の士の後援を得て今回朝鮮酸素合資會社なる名稱の下に帝國製藥株式會社、（讃岐）との合資にて別途の新會社を設立し酸素製造を開始し然る後株式會社に引直すことゝしたり現今鮮內の酸素需用は餘り多からざるも安價なる酸素を供給せば久しからずして需用激增すべく經營宜しきを得ば堅實なる發達を期し得べしと尚同會社は目下龍山京町十五番地に工場建築及び機械の基礎工事を急ぎつゝありて製造機械も近く着荷すべく遲くも九月上旬には製造品を市場に賣出す運びとなるべく又同社にては酸素鎔接切斷の技術を無料にて教授する由に付希望者は龍山漢江通朝鮮酸素合資會社假事務所に申込むべしと

京取を中心として（三）
無學の人—銀と釘本—賀莚の目的—釘本商業學校—何處となく輪廓が大きい

▲私無學でありまして……とは公會の席上一寸改まつて意見を述べる場合時々釘本君の口から漏れる言葉である、君頻りに無學を標榜する之は萬一間違つた事を言ふても笑はれないと云ふ用心もあるかも知れんが口で言ふ程に無學でないと思はせる手段ではないかとも聞ねる場合がある、事實は兎に角君の經歷なり年齡なり頭の発工合なりから見て無學であると言ふても少しも君の實價を低下せしめない寧ろ一種のアイロニーとも謙遜とも聞ねる、

▲將來は兎角過去に於ける君は淨机の下に讀書する暇はなかつたは事實である然し君の社會的地位の進むに伴はれて殊に商業會議所の副會頭たる關係上各方面の會合に於て各方面の人士から所謂耳學問をする機會は少くない

▲君と第一銀行京城支店との取引關係は隨分古い、古いのみでなく親しい、夫れは竹村前支店長時代には釘本藤次郎と金文字入の帳簿を特に調製して居つた位である

のを見ても取引關係が頻繁であり密接であつたことが分る

▲每年一月には賀莚を張つて知己を招待し誕生祝をする此の恒例を指して一部では釘本君が一種の衒氣からするのだと解する者もある然し賀莚を張る目的は必ずしも衒氣とのみと見離いものがある當日知己に向つて過去一箇年間の努力の跡を報ずる報告するに就てはジツとしては居られぬ平素勉強して立派な報告をせねばならぬと云ふ自戒心から思ひ付いたものらしい

▲君の今日あるは努力集積の結果であるが一面には健康の賜物である一ヶ月と病床に臥たことはないとは君の放言である、

▲君は曰ふ釘本商店は釘本商學校だと、實際よく店員の面倒を見、敎養を加へる自然店員の永年勤續者が多い十五年以上も勤めた者が六七名も居つて其表彰式を擧げたは最近のことである

▲曾つて話て見ても何處がエライと云ふ所はない何處となく輪が大きい樣な所が釘本君の風價である

土協紛擾惹起

朝鮮土木建築協會にては豫て設立の趣旨に依れば斯業者間の競爭漸次激甚なるを以て之が矯正並に共存的主義の下に協會の設立を見たる譯なるが最近には一部會員中に競爭入札の風增長せりとて何等かの問題を惹起せんとする形勢なり

京取仲買人申請

京取市場仲買申請書は愈一兩日中に京城府に申達すべく新規仲買人は來月中に認可さるべし

各會社株式取調

大藏省主税局にては所得稅徵收の爲め總督府を經て朝鮮の各會社に對して內地居住者中朝鮮の會社の株式を昨年四月より本年三月迄所持するものを嚴重取調ぶるやう通牒に接し各會社にて目下取調べ中なりと

實銀株主總會

實業銀行にては來る七月廿五日午後一時より銀行集會所に於て第二回定期株主總會を開催し營業報告其の他の承認及び利益金分配案の決議を爲すべく今期は配當率の增配說さへ傳へられつゝあるが其實現に就ては目下の處未定なるも多分前期通り八朱の据置なるべしと

大阪農工債券

大阪農工銀行は今般左の要項に依り農工債券を發行す同債券は確實にして且公共的基本財產の放資物として有利にして全國郵便局並に各地代理店に於て取扱ひをなす由申込場所及詳細は大阪今橋三丁目同行へ照會すべし

▲利率年七分七厘▲債券種類五十圓五百圓千圓▲發行價格額面發行▲償還期間大正十二年五月迄据置以降每年二回抽籤により十五個年以內に償還す▲申込期限七月十二日迄▲拂込期日八月十五日▲證據金額百圓に付三圓

生產品評決算

去る五月一日より七日間京城公會堂に於て開催せる京城生產品評會收支決算左の如し

▲收入　總收入額 一萬圓十八錢
內譯
八千四百八十八圓三十七錢　元京城府協贊會剰餘金下附
一千百十三圓六十錢　出品寄附
七百九十八圓二十一錢　京城商業會議所支出

▲支出　支出總額 一萬圓五十八錢
內譯
二千八百一圓六錢　設備費
二千六百十七圓八十錢　人件費
七百十四圓九十錢　裝飾費
六百二十二圓四十二錢　招待費
三百四十三圓十五錢　宣傳費
百九十一圓二十五錢　褒狀費

京取諸問題

▲取締問題　六月三日西村殖產局長の正式發表以來取引法に就き三日取引を嚴守するやう屢々督促し市場は仲買人に對し其の都度示達しつゝあり

▲手數料引下　現行手數料は高きに失するの批評多く市場に於ても成るべく引下げて一般賣買の便に供したき考にて目下調査中なるが來月は之を實行すべき筈なり

▲信託增設　現在の京信が創立僅か二個月にして別箇の會社を設立し合併するなどは堅實なる遣口にあらず先づ京信の拂込を了し增資するか至當と信ず（某重役談）

六月十三日より開始の[illegible]六月十二日までの販賣數量は又昔[illegible]石三文百八十四貫にして又昔最高七十四圓二十八錢平均六十一圓十三錢[illegible]十六日までの販賣數量は[illegible]十五石文百六十六貫にして又昔最高七十五圓八十六錢平均六十三圓[illegible]最高八十九圓五十

內水下洞公立普通學校にては左記の通り六月十九日同校に於て（一）提出成績品 普通學校商品の研究會を開催する由[illegible]二十八日午後七時より[illegible]

株式（廿八日）
現株市場出來値

銘柄		前場 今週中	來週中	後場 今週中	來週中
京取	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮土	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
富興	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紙	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝郵	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東亜	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝煙	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

乙の部

銘柄					
京信	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上取	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄					
京取	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	寄引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪株式

（二十八日前場寄付／二十八日前場大引／二十七日後場大引／二十八日後場寄付）銘柄 大株、同新、郵船、同新、商船、同新、鐘紡、同新、東紡、日糖、上取 [illegible]

東京現株
廿八日前場

鮮銀、同新、東拓、同新、滿鐵、同新、殖銀、同新、東株、同新、東取、滿毛、朝紡 [illegible]

安東株式

○廿七日後場　安取當 寄付 一六七〇〇 大引 一六八〇〇　安取先 一六九〇〇 一七〇〇〇
○廿八日前場　安取當 寄付 一七七〇〇 大引 一七二〇〇　安取先 一七五〇〇 一七五〇〇

前場大新安

京取の焦付に興味を失ひたる人氣は自然大新に向つて集中し今朝は殆んど大新相場とも云ふべき場面になく即ち京株は日立ちたる商內更になく京取は短期七十二圓九十錢と寄り三十錢ありて結局寄値に引けて十錢高今週三圓三十錢に寄り跡出來ず二十圓九十錢より八十錢さ付けて四十錢安來週二十錢と打止め四十錢さ付け二の廻り十錢さ弛み五十錢安ありて四十錢安の鮮製紙は王子製紙との合併成り立たるも其の條件は單價十九圓を見殘られ二株を以て王子一株に充てられ殊に總會に於ける反對說は業績の悲觀な物語り明三日來の換げ物あれど買手なく本日廿九十錢の値を付けたるも何等買物勝ちの不勢み呈し頭新ヶ例の特配說再三來返さるゝも利かず今週廿五圓に寄り四圓八十錢さ引けて來週二十錢とり引け京信は新設信託の合併說再燃し人氣引立ち今週ニ十二圓八十錢に十錢を引けて二十錢、十錢に寄り十錢高し大新は昨後場今週十七圓來週十八圓さ返したる氣先ながら跡買物絕へず合狀態に入りて大阪ザラ場の大引け二十錢さ寄りく一圓を入れて短期二圓二十錢の安値を覗き此の追詰に一安八十錢と寄り跡ずり〳〵一圓二十錢を押し百三十錢さ押し引け[illegible]

焦付いた京取

取締問題か全然解決せざる限りは證人なからも買ふにも妙味薄くまして京取は來値の出來高が尠き不況なる故當業者の人氣も漸く弛ひ出し薬氣を眺めては手も足も出ない形になって居る状態は全く新付狂態で買方主力も進んで加へた京取は新規注文薄なる相場は昨日は出來高が少く却つて一入は氣迷ひの形に仕手次第の相場で居て氣付きになつた何も本當を買募らざるまで狀態にあらざれば未だ全然其の成力を一般仕手は出來ざるに然る景況はなく買方主力も其の成行に任せる模樣で新規に仕掛けんとする殘り手無し現在の買方が未だ何の安心もする事が出來ぬとの話で持ち得るか果して如何と云ふ見所で部には極めて短期の上に居る跡あればまだ何とも手の施しやうがない一吹値は買方の大新に妙るべきもの處に好るものは今朝の大新安にもかゝはらず京取は依然硬なるがかりか商處に居れども全然にして先ず此際お伽で居る向きもありて手も足も出ないと云ふ狀態の買方の商向は如何とも出來ぬもので此時は別に大なる買材料が無い以上は依然として續けられる模樣で何の大方の動機を得ない程くも何等の變化をも見られない一の奮戰を試むるものも見られつゝあり

朝紙減切安

朝鮮製紙は愈々王子製紙との併合成立せるが株主總會に於ける取締役の長藤原次郎氏の挨拶は悲觀的な談話であり株主は失望し殊に合併條件が二十五圓拂込二株と十二圓半拂込一株を交換するのであり殊に朝鮮製紙は一株に付き二十五圓拂込みの株式に對し王子製紙十二圓半拂込三十八圓なる評價で何ら不良なりしかも殘りの部分が極めて賣られたるので朝紙は全く切安となる

合櫻谷株式店

大阪濱崎商店特約店（市內構內）京城株式現物取引市場仲買人
電話一七四番二八四番三七〇番 信託部二〇六六番 三九六番

主要株歩み値段

前場

京取（今）	七三、三〇	〇九〇、	八
京取（來）	七四、〇〇	[illegible]	[illegible]
大新（今）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新（來）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期取引

出來高甲	三千八百十枚	
出來高乙	二十七萬二千七十三枚	
累計甲	九萬九千百六十三枚	
累計乙	[illegible]	

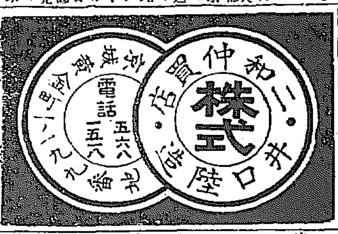
京取 前場 七二、九〇 三、〇〇 一、九〇
大新 八〇 [illegible]
出來高 三千二百十枚
累計 七萬二千八百六十枚

安取株分布

株式會社安東取引所の第一期末現在調査にかゝる株式の分布狀況を見るに左の如し

地名	株主數	株數
安東縣	一〇五	一八四六
京城	一二	一七四六
新義州	一六	一四二五
仁川	一一	一五七
鮮內各地	四一	一五〇六
大連	六	七九〇
滿洲各地	二	六二五
內地	一二	二三七

前記の分布狀況に就て見る時は地場株主が株數に比例し一萬九千八百九十一株の中四分の一株の買占めを有するものが何程あるやは不明なれど總計二萬四千萬の株式のより共數の多きは安東取引所にて新義州に於ける重役株及び其他に在る株は當分が京取鮮內各地に散在するものは新規の株主が之に動かさるゝに左右せられる不利の立場にあるべく又は安東取引所の株式の死命を制する重役其他の買入れの必要あるべし（安東）



米況（廿八日）
仁川期米前場軟弱

昨後場阪地の小甘き移りと雨模樣に買氣も殺がれて二十二圓四十三錢さへ押したしが今朝は又も降雨に一段と買氣を阻喪して當出來ざるも中二十一圓七十七錢と先二十二圓四十錢とも不安に寄付きたり
▲第二節　當出來ず中七十七錢と變らざるに先三十八錢と一錢と押して引
▲第三節　當中出來ず大阪二十八圓二十二錢の持合ひに先四十錢三十九錢を崩せるに引
▲第四節　當中出來ず先四十錢の寄止めに引
▲第五節　當出來ざるも中七十二錢より一錢さ下迺りせしも正米さへ保合上値には小口の引物多く八錢さ逆返しに先三十八錢と氣薄に引

愈々焦付く

今前場の手振りを見れば硬軟主力筋も始め一般に氣迷ひ見送りの姿にて小口計商內のみなれば如何は益々前場の商値を續き各値に三十七錢を安値に僅か四丁の小動きに大引し阪地も又た久しく二十八圓搦みに焦付き商場に分岐すべき模樣なく双方從迷當に深入りせんとする形勢にて如何かの興奮剤を捜されば商當脈氣か惡まずべき大勢を望み難きものゝ如し

双方動機待

期米の取組は大豆の共れに比し約半數に過ぎざると雖も將來場に有力者の暖人居る筈は亦だ少なく一部有力筋は注目されたる方針を敢行し天災期を目當にしたるは正米界の人氣不引立ちの際當限受米の結果は手持米增加となるの關係上下まで持ち戻り買の態度を示し居ると互いに動機を狙ひ合へる觀れば不動中にも何處となく與味を惹きつゝあり

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
ト 仲買店
電話長三六七三八九 略（マルト）

在米減退す

仁川穀物協會が昨二十七日までに調査せし六銀行の在庫數は玄米三等合格七萬五千二百石地拐玄米壹萬六百八百五十八石五斗の月曜調査より五千石は四斗八四萬石五斗八合一石を增加せり在るして四千八百六十一石の減少を示したるにより漸次精米筋に消化されたる如く好況を呈するものにて鮮內地移出の增加す白米の賣行き稀薄を示せる如く見らるゝ又大豆賣行きの不引立さの模樣あり何れの買方たる南浦方面は鮮非が各產地に對して定期買付を急ぎつゝあるは今一段の増加を免れざるべし

賣買差引殘

賣方 [illegible]
買方 [illegible]

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
カ 仲買店
電話長四〇四番二三〇番 略（アヌ）（カネ）

○二十八日前場　寄付 止値 高値 安値 前場公定値 一節 二節 三節 四節 五節 六節　値段 買入 取組高 出來高 [illegible]

後場一段安

▲第一節　大阪前止め八圓〇一錢と寄七圓九十六錢の不勢を移し當中二十二圓三十五錢さ不安に寄付
▲第二節　當中出來ず先三十四錢と下げしも大阪跡小安の噂に三十三錢と追込み四錢と返して引
▲第三節　當中出來ず先三十二錢より五錢と持上げ三十錢と落して引
▲第四節　當中出來ず先二十八錢より九錢と揉み九錢引公定廿八錢
▲第五節　先二十八錢

仁川米豆取引所仲買人
ウ 仲買店
電話 六一五番 六二三番

傍觀氣重し

双方の主力筋か始め小口提灯連も又た傍觀の姿にて今朝も相變らず活氣乏しく中先出來ず先小口の取引に十三圓四十錢と頭重き寄止めに引五錢より⑦の買物に六錢と締りて引

定期大豆

公定 一節 一三五六 一三五五 一三五五
寄付 高値 安値 止め [illegible]
取組高 出來高 [illegible]

軟派の策戰

大豆賣方主力たる⑤新井が當限に對し建玉大部分の現品を提供せしに拘らず買方面の買附品たる小粒物の廻送を急ぎつゝあるは提供品さの入れ替を爲し買方を摑からせんさする策戰ならや仁噂させられつゝあり

後場　三第一節　二千八百石 先限 四十錢の寄止め [illegible]

米界餘聞

[illegible]

京城正米市場

夜來の降雨にて漢江增水に伴ふ限先河筋の出穀を氣構へ買人は更に安値を緩めされば荷主は益々手に遲筋にて商談折合はず今朝は三等合格二十一圓三十錢の地拐ひなり

白米持合ひ

白米は大阪神器二十六圓八十錢處の持合ひ見當を報じつゝあるも引續き注文皆無の姿なり市中卸値は二十四圓八十錢を持合ひ居れり

大豆

今朝は龍山物仁川着四十圓二十錢の持合なるも出廻り殆ど皆無の狀態なりし上流產地何れも移出商談杜絕の折柄過般來の降雨により漸く出廻りの[illegible]

仁川正米

定期の軟弱と夜來の降雨に買氣を殺がれたる地場は三等合格二十一圓六十錢の買値に對し買入は五十錢安の處にて精米所へ小口取引行はれつゝあり

釜山正米

大豆 歩々しき賣物なき[illegible]在荷の舟加に人氣引立たず水原三等十一圓十銭龍山十三圓九十錢處を唱へ居れるも買人の見送りに商內殆ど行はれず

群山正米

內地期米安を入れたれども精米筋の買ひ物ありて十錢高の殺良五十錢三等二十二圓三十錢所にて四百七百叺の商內ありたり 大豆は保合を鼎し慶北物十二圓三十錢所にて三百叺の商內ありたり（廿八日）

東京期米

○廿八日前場先限 廿八日後場先限 寄付 二七・七一 [illegible]
七月中限二十二圓十錢同末限二十四三十錢現物持合（二十八日）

大阪期米

○廿八日前場 二十八日後場 [illegible]

兵庫期米 / 下關期米 / 各地期米

[illegible]

大阪三品
倫敦銀塊相場三十五片八分の一 三米棉六十錢

高
○廿八日前場寄付 ○廿七日後場寄付 [illegible]

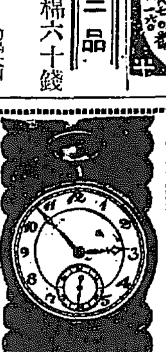
廣告

天賞堂特別監製
金時計と金鎖

十八金製片提鎖＝價五拾圓以上各種
二十金製片提鎖＝價四拾圓以上各種
十八金製兩提鎖＝價五拾圓以上各種
二十金製兩提鎖＝價六拾圓以上各種
（市外送費拾八錢）

十八金側 價參拾五圓 價四拾圓 價五拾圓 價百拾五圓 價六拾五圓 價八拾五圓
同巴里形 價七拾參圓 價八拾八圓
◎夏季用

東京市京橋區尾張町
天賞堂本店
（大阪・日本橋・橫濱・各支店）



●住宅の建築●

此頃住宅拂底は著しく高まり皆樣が住宅に心を痛めらるゝを見るに忍びす社會事業の一端として此窮狀を救はんとする目的を以て當京城住宅同交會を組織し時代の要求に應じて京城府內に本年四月より著手し着々其事業を進捗し目下の處[illegible]
此際奮つて御申込み下さい詳しい會則書御入用の方は御申込み次第送呈致します

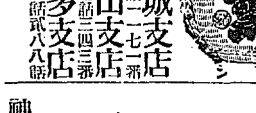
京城府櫻井町一丁目七拾番地
京城住宅同交會事務所
電話一〇八番　振替京城一九七二番

天下の銘酒
發賣元

首藤京城支店 電話一七一番
首藤釜山支店 電話一四三番
首藤博多支店 電話貳八八番

博多取引所仲買人
首藤定商店
電話長一二三番 一四二八番

男女無職業者に急告
高尚で手輕で收入多大
有望新職業により得られ
小學卒業程度の方ならば全く素人でも僅かに二ヶ月の短期間に自宅に居ながら修業の上は本業に立派に出來業又方法により副業にも出來收入多大
開業 高給就職
なり早い者勝ち今なる說明書一冊無代進呈中込次第ハガキにて申込み至急
東京小石川區大塚仲町四一
東京商科學院

內地ア用信一番デー


最上ゴム靴
品質優良 價格低廉 耐久保證 大人學生各種 豆靴 チヨコレート（黑）
卸賣專門
神戶トモヱ靴京城出張所
京城府本町二丁目三九
電話一六二四番

魯桑種子
土佐本家
發芽保險

御注文は
京城明治町
株式會社田沼商會

セメント瓦
特許セメント瓦製造株式會社
京城府明治町一丁目
長電話九三七番
龍山電話一四四番
龍山電話九一八番

曙（あけぼの）

德田秋聲 作　近藤紫雲 畫

第一八六回

愛の泉（5）

絢子にとつては、惱ましい、底苦しい其の一夜が、漸と今明け放れようとしてゐる。冬の夜長とは云ひながら、其の一夜は何といふ長い〳〵ものであつたらう。絢子は近年これほど長い夜を知らないと思ふくらゐ、それは朝になるのが待遠しい夜であつた。一夜中まんじりともしなかつたせゐもある。幾ら寢返りを打つても、眼を固く瞑つても、何うしても眠れなかつたせゐもある。彼女の傍には、二晩も暗い時間が、一緒に自分の前に來たやうに、その夜を長いものに思つた。

きう〳〵して、漸と今其の惱ましい長い夜が明けようとしてゐる。自分の寢てゐる室――それは主人夫婦の居間と、白井の寢室との間の間――には電氣がないので、まだ暗かつた。しかし、朝にはもう間はないのであらう。雨戸の隙間を漏れる曉の光が、間の障子を通して、水の流れ込むやうにすうつと射込んでゐた。次の間ではもう内儀が起るやうな氣勢がした。絢子は救はれたやうな氣がした。と同時に、何か掌の中の玉を取落したやうな氣もした。折角の機會を取逃がしたやうにも思つた。

『何といふ矛盾した私の心だらう？』絢子は自嘲的に獨語した。

『だが、起たら何うしよう？何うしたものだらう？』其次に彼女の心を捉へたものは、此の間であつた。絢子は起てから、身の處置について種々考へ惑ふた。

朝の光に促されたやうにして、絢子は思切つて寢床を離れた。ぐら〳〵と眩暈がしさうであつた。何だか非常な壓迫を受けたやうに全身に疲勞を覺ゑた。

『あの方、何うしてらつしやるだらう？』絢子は然う心に呟いた。

『もう起なさいましたか。』と、内儀は何時にない早起の絢子を訝しさうに見た。そして、絢子が何時も使はない中の間に寢てゐたのを見て、『まあ！』と云ふやうな表情をして稍み利かした意の、自分の見當外れを極悪がりながら、默つて緣側の雨戸を繰つた。澄んだ朝の冷氣がひや〳〵と絢子を包んで、濁つた頭腦が一時に洗はれるやうな爽快を、絢子は感じた。白井はまだすや〳〵と次ぎの間に眠つてゐた。

『あなた、お起なさいませんの。』努めて平然とした態度で絢子が思ひ切つて白井の枕頭へ寄つて行つたのは、それから二時間もしてからであつた。もう御飯の仕度なども、悉皆出來てゐた。

白井はすつほりと頭まで被つてゐた夜著を下て、くるりと後向きになつて、

『あの、濟みませんが紙と鉛筆でも些つと……』と、意外なことを言ふのであつた。其聲の調子から察すると、彼は夙くに目を覺ましてゐたらしかつた。

『何なさるの、お手紙？起てからお書きになつたら奈何？』然う言ひながら、絢子は机の上の卷紙と萬年筆を取つて、枕頭に置いた。『いや。』と云つて、白井は腹這ひながら、走り書きに何か書き出した。何をするんだらう、と絢子は不審に思ひながら見てゐると、やがて白井は一尺餘りの長さに書いた卷紙を、默つて絢子の方へ差出した。顔は勿論上けないのであつた。

『まあ！』と云つて、絢子は瞬と顔を赧くした。そして其の紙を讀んで行く彼の女の指頭が顫へて、眼は見る〳〵輝いて來た。彼の女はそれを讀み了ると、向ふ向きに寢てゐる白井の耳元に、すつと口を寄せた。

『ね、今夜……今夜お話しいたしませう。そんなに心配なさらなくても可いわ。あとで悠然話しませう。ね、ですから、一先づお起なさいましな。』それは、優しい聲で、まるで戀の囁きのやうに白井の耳に響いた。

ユビワ金細工
京城本町四丁目五　横堀眞寶堂

パン　菓子　蒸乳
キムラヤ
明治町一八七〇

オキシヘーラー
酸氣應用酸素吸入器　說明書進呈　發賣本舗　京城北米倉町

川柳
劍花坊選

新世帶

○袴の干場に困る新夫婦　仁川　蓮佾子

○客のあるたびに辛苦ふ新世帶　鳥致院　北斗星

○テンプラの指輪が光る新世帶

○井戸端に出席をせぬ新世帶

新世帶高い物價を云ひ始め　無苦智

新世帶その中途に邪魔が入り

新刊紹介

出版物に關する紹介は寄贈本社讀書係の事

▲朝鮮農業時報（六月號）　朝鮮農政策と將來の朝鮮農業の振興策、朝鮮私設鐵道其他　朝鮮農業經濟貿易

▲大陸自由評論（六月號）　朝鮮産業界の現狀打破と經濟的の培養　朝鮮の直接金融問題は時勢の要求　山本美越乃他（五十錢大連春日町其社）

▲電氣界（六月號）　三十五錢大阪北區若松町電界社

▲燃料動力經濟（三）　日本橋蠣殼町三其社

▲朝鮮實業倶樂部會報（二の六）　五十錢京城長谷川町京城商業會議所内其部

▲山東經濟時報（四の二）　二十五錢青島

▲佛教講談（六月號）　七錢五厘東京牛込矢來町中央佛教社

▲婦女新聞（六の三）　十二錢東京淀橋角筈其社

▲馬（競馬倶樂會戰號）　十五錢東京神田區通新石町馬事研究會

▲健康之友（六月號）　十五錢東京牛込矢來町三乾浴投生會

▲樂園（創刊號）　京城鍾路三其社　朝鮮文雜誌

▲靑年（六月號）　朝鮮文雜誌

ちるる

京城鍾路二中央基督教青年會雜誌部

▲少年少女雜誌（六月號）　朝鮮少年雜誌二十錢崇仁洞活文社出版

▲二十二日紙上の讀者樣、男の子是非貰ひ受けたし府内北徳宮前奥田（以下略）

淋病や梅毒に煩悶する人

▲初めて傳染し醫師へ行くにも知らせたくなし、マリが悪く何うして治さんかと心配の人

▲慢性で既に色々の病が出て、あらゆる療法効なく何うかして全身の病毒が根治にならぬかと困れる人

藥化學式獨特　自宅療法

▲淋病も梅毒も、病毒が全身に擴がらぬ内に治る

▲慢性は強力なる藥化學劑の作用にて全身が一大消毒となり清浄無毒となる而も身體には障りなし

本療法は前帝國醫科大學特命製劑の名譽を擔ひし藥劑士赤井先生指導の下に當所の新進醫學者が研究せる化學劑にして從來より行はるゝ療法とは其撰を異にし専ら使用の安全簡易經濟を主として完成されたる現代に於ける最善良法也

無料
ハガキで梅毒（受付一番）淋病（受付二番）と病名區別申込まれ非賣品療法說明書秘封して送呈

東京市本所區向島小梅町
東京藥化學研究所

日本自動車學校
東京蒲田驛前　東洋第一　參觀隨意

自動車運轉手技術指師航空技師を責任養成す　自動車科二ヶ月航空科四ヶ月卒業毎月開始す　尋常小學卒業者無試驗入學許可す校外生あり　ハガキにて申込み次第八十頁の自動車飛行機研究案内學則無料送呈

演藝案內

喜樂館
本町一丁目　電話五九七番

當る六月廿四日より三大映畫提供

日活京都派特別作品　忠孝の結晶　史劇　小楠公　百十四場

米國セルズニック特作品　大旋風　全六卷

第十五篇第十四篇　運命の蔭　全六卷

日活新派　大正　…

浪花館
明治町　電話二六〇番

當る七月六日より開演　浪界の　吉田小奈良一行來る　大倉仁左衛門　桃中軒如雲　外若手拾餘名

黄金館
黄金町　電話一六三七

黑田騷動　全五卷

寒湖鳥　全五卷

勸平の裁判　全三卷

□火中の美人　全六卷

□名探偵の苦心

□浮世床　全三卷

□芝濱の革財布　全三卷

浪花館
明治町　電話二六〇番　當る七月一日より開演

京阪落語　三遊亭門左衛門　他廿余名ノ大一座

女道樂、義太夫、手品、音曲、諸藝アリ

蚊よけ香水（かやらいず）

宮内省御買上

皇太子殿下御買上

北白川宮家御買上

手足、身体にぬり又は着衣寢具等にふりかけ置けば蚊蚤及害虫の近寄ることなし

僞せ物有り御注意

定價　大瓶壹圓　小瓶七拾錢

送料一瓶　内地十八錢　鮮滿四十五錢

但し前金に限る

金鵄香水本舗　蚊よけ香水發賣元

大阪市東區安土町　大崎組

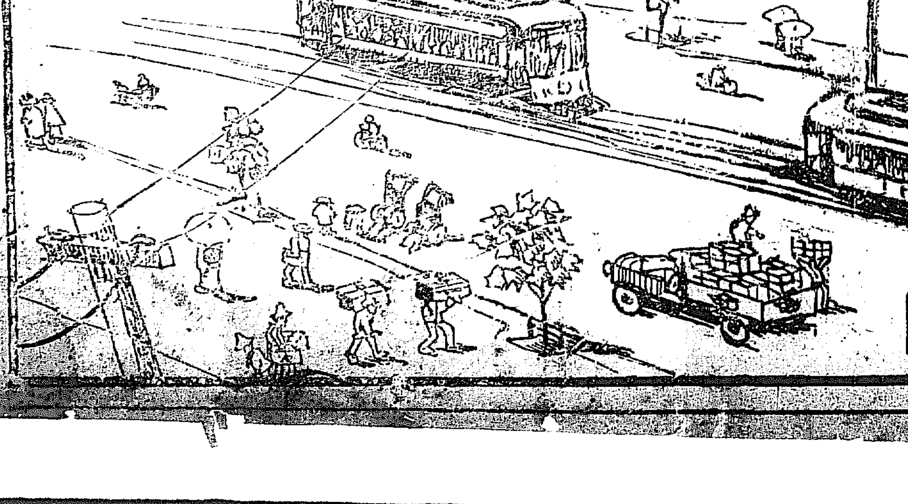
大阪本町（おほさかほんまち）

此處に『日本一』の足袋

本町三丁目停留場前、此處は『名實共に日本一』の福助足袋大阪支店のある處で御座います。信用を以て起つ福助の、虚飾を去つた店の構へと、店内の緊張した空氣を御覽下されば、優れた足袋に集まる人氣が成程と頷かれる事と存じます。堺、東京、京都、博多の本支店と呼應した最近の活躍は、一に皆樣の御愛顧の賜と厚く御禮申し上げます。

福助足袋

福助足袋株式會社



外出前に

日本に初めて出來た

美乳（びにう）

一滴！

男子がおやついをすちなんて流石近代紳士だねなどゝ云はれると恐縮するが併し僕は美乳を用つて見て成程これなら友人間で評判をしてゐる筈だと思つた。第一髯剃のあとに美乳の一滴をつけると剃刀まけを案ずるに忘れるばかりでなく目立たぬ白さに生地から男子の皮膚を美くする事不思議な位だもの、だから僕は斯うして外出する前にチョット一滴必ず塗ける當僕の家庭では母も妻も皆美乳の愛用者だ、それに感化された僕は幸福者だ。

僅か一瓶で美人となる　試驗はタッター週間！

本舗　大學白粉本店　矢野芳香園

自動車定期運轉

○平壤、江東、成川間、平壤、破邑

○陽德間、平壤、順川、新倉間、平壤、北倉

○市内運轉、停車場送迎

名勝古蹟案内隨時運轉

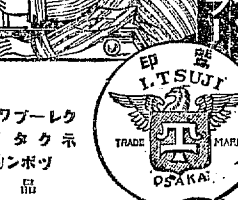
▲販賣部
米國フオード自動車會社自働車及附屬品部分品一切セールフレザー株式會社西鮮特約販賣

ダンロップ、アジャックス、タイヤー、グードリッチ、チューブモービル油グリース其他販賣

▲朝鮮平壤府大和町七番地

株式會社 半南自働車商會
電話長五五番六〇六番　振替口座京城八九九七番

鳶印カラー　シャツ　洋装附屬品



ツヤシイワブーレク
釦飾イタクネ
下靴ンボヅ
品揃

大阪平野町心齋橋角
辻市商店
電話本局一七三四　振替大阪六四〇八

胃腸藥タラコン

此タラコンは中世紀に於て補精强壯の妙劑、延命長壽の奇藥として珍重せられたのですが村井恐雪先生は更に之れが胃腸に靈驗あることを發見せられ藥園が故淺田宗伯先生秘法の配劑と配伍するに及び愈々其靈驗を發揚し以來帝國大學教授を始め專門家の熱心なる研究に依りタラの成分闡明せられ其結果の世界に發表せらるゝに至つて益々聲價を上げ今や内は宮家を始めまつり上下各階級に、外は米國及印度を始め廣く海外各地に愛用せらるゝに至りました。此藥は第一に弛緩したる胃腸の筋を緊縮し胃腸アトニー胃擴張胃下垂等にて食物の胃腸に停滯する人胃腸の伸縮し運動する力が衰へて消化不良を起す人又は便秘し又は下痢する人何れにも卓効があります第二に胃液を整へ其分泌を順當にし胃酸過多の人胃液の少ない人酸い水や苦い水やゲップの出る人空腹時に胃部の工合惡く或は疼痛を感じ或は嘔吐を起す人特に胃潰瘍に靈驗があります第三にタラの一種の不可思議なる刺戟の力は胃腸に生じた異生物を驅除し手術の外療法なき底腫にさへ驚くべき効果を奏します更に此藥の配伍を與へるさ色々の病氣に神効を發揮しタラコン湯は胃腸も消化の道をなさ効があり第五特カタラコン糖尿湯は糖尿病に奇る腸結核の下痢盜汗を治して大に健康を增進し驚歎すべき成績を現はします

◎藥價　散藥顆粒各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓十錢、タラコン湯各一圓、二圓、三圓、六圓十二圓、送料十二錢、郵外四十五錢

ぜんそく湯　つわり湯　タラコン糖尿湯

本舗　東京市小石川區下富坂町十七番地　無量壽藥園　（電話小石川二九五六番　振替東京二〇〇二番）